

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P0891 ~ 1P0907

発生・再生-1)生殖細胞、受精

1P0891

ヒトでの生殖腺刺激ホルモンであるリラキシン様生殖腺刺激ペプチド(RGP)の遺伝子解析およびその発現

原口 省吾^{1,2}, 池田 成美¹, 阿部 倫子¹, 筒井 和義², 三田 雅敏¹ (¹東京学芸大・教育・生命科学, ²早稲田大・教育総合科学・統合脳科学)

1P0892

マウス精巣における Transmembrane and coiled-coil domains 5 (Tmco5) の局在様式の解明

山瀬 聖也¹, 山本 恭史¹, 谷川 葉子¹, 田中 宏光², 小宮 透¹ (大阪市大・理学研・動物機能学, ²長崎国際大・薬学部・分子生物学)

1P0893

Dnd1変異マウスの始原生殖細胞におけるヒストン修飾の解析

顧 巍, 望月 研太郎, 松居 靖久 (東北大・加齢研・医用細胞資源センター)

1P0894

アフリカツメガエル始原生殖細胞形成におけるXVLG1遺伝子の機能解析

嶋岡 可純, 椋本 淑子, 谷川 葉子, 小宮 透 (大阪市大・理学研・動物機能学)

1P0895

受胎率と相関の高い精子運動性を指標とした牛凍結精液の品質評価

絹川 将史, 船内 克俊, 内山 京子 (家畜改良事業団 家技研)

1P0896

環状オリゴ糖による生体膜脂質環境の変化が精子の受精能を向上させる

中尾 聡宏^{1,2}, 酒匂 一仁², 竹本 賢司², 吉本 英高², 堀越 裕佳², 石東 祐太², 竹尾 透², 中潟 直己² (¹新潟大学脳研究所動物資源開発研究, ²熊本大学生命資源研究支援センター資源開発分野)

1P0897

Poised chromatin and bivalent domains facilitate the mitosis-to-meiosis transition in the male germline

Hosu Sin^{1,2}, Margaret Fuller¹, Satoshi Namekawa² (¹Department of Developmental Biology, Stanford University School of Medicine, ²Division of Reproductive Sciences, Division of Developmental Biology, Cincinnati Childrens Hospital)

1P0898

膜たんぱく質TMEM16Eの精子の運動性、受精能への関与

形部 小百合¹, 宮田 治彦², 伊川 正人², 長田 重一¹ (¹阪大・免疫学フロンティア研究センター, ²阪大・微研)

1P0899

卵成熟、第一有糸分裂過程におけるEmerin発現の検討

檜原 正則, 寺西 望, 河野 梨那, 井端 浩之, 大横 知里, 日高 沙那, 三宅 正治 (神院大・薬学部)

1P0900

Dlec1遺伝子の欠損は精子形成不全を引き起こす

沖津 優¹, 丸山 神也¹, 藤井 渉², 与語 圭一郎³ (¹静大・農, ²東大院・農学生命, ³静大院・農)

1P0901

H3K9脱メチル化酵素Jmjd1aとJmjd1bによる雄性生殖細胞の発生制御

黒木 俊介, 立花 誠 (徳島大・疾患酵素学研究センター)

1P0902

ニワトリ始原生殖細胞における幹細胞因子の機能解析

宮原 大地¹, 大石 勲², 仲谷 隆馬¹, 胡桃澤 希未¹, 小野 珠乙¹, 鏡味 裕^{3,4}, 田上 貴寛⁵ (¹信大農, ²産総研, ³信大学院農, ⁴信大IBS-ICCER, ⁵農研機構畜草研)

1P0903

ショウジョウバエ母性因子Mamoと遺伝学的に相互作用する因子の解析

中村 翔一¹, 塩田 孝祐¹, 小林 悟¹, 佐藤 昌直¹, 向 正則² (¹甲南大学・自然科学, ²甲南大学・理工・生物, ³筑波大学・TARAセンター, ⁴慶應義塾大学・先端生命科学研究所)

1P0904
卵管収縮によるマウス精子の卵管内移行機構

 石川 祐¹, 白井 智之², 山下 美鈴², 兼森 芳紀², 馬場 忠^{1,2} (¹筑大・院・ヒューマンバイオロジー, ²筑大・院・生命環境系)

1P0905
雄性生殖細胞系列におけるPax6の発現— Pax6の新規機能—

木村 龍一, 吉崎 嘉一, 小池 航平, 稲田 仁, 大隅 典子 (東北大・院医・発生発達神経科学分野)

1P0906
新生仔マウス脳で発見されたNeuronatinのラット精巣における局在解析

 菅野 尚子¹, 陳 默^{2,3}, 樋口 雅司^{2,3}, 加藤 たか子^{2,3}, 加藤 幸雄^{1,4} (¹明大院・農, ²明大・研究知財, ³明大・生殖内分泌研, ⁴明大・農)

1P0907
セルトリ細胞特異的β-TrCPノックアウトマウスの解析

諸星 茜, 中川 直, 中野 星児, 中山 啓子 (東北大・院医・細胞増殖制御)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P0908 ~ 1P0951

発生・再生-2)初期発生、器官形成、形態形成
1P0908 (1T17-01)
ソリトン波様細胞集団運動における接着分子の役割

桑山 秀一 (筑波大・生命環境・生物科学)

1P0909 (1T17-02)
バラのトゲパターンの発見とその形態形成メカニズムの提案

 網歳 和晃¹, 伊藤 浩史² (¹東大・院新領域, ²九大・芸工院)

1P0910 (1T17-03)
体節形成におけるスケージング：濃度勾配が移動波か

石松 愛, メガソン ショーン (ハーバード医科大学 システム生物学専攻)

1P0911 (1T17-04)
FRETセンサーによる胚全体にかかる張力の可視化

 山下 慧¹, 坪井 貴司², 北口 哲也², 道上 達男¹ (¹東大・総文・広域科学, ²早稲田シンガポール研・Cell Signaling Group)

1P0912 (1T17-05)
2つの異なるヘパラン硫酸ナノ構造がXenopus胚においてモルフォゲンの濃度勾配形成を制御する

 山元 孝佳¹, 三井 優輔^{1,2}, 大塚 祐太¹, 池田 貴史¹, 高田 慎治², 平良 真規¹ (¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻分子生物学研究室, ²基礎生物学研究所分子発生学研究部門)

1P0913 (1T17-06)
CUL-3 E3 ubiquitin ligaseは新規細胞分裂方向制御機構を介して線虫*C. elegans*の背腹軸を決定する

杉岡 賢史, Bruce Bowerman (オレゴン大学)

1P0914 (1T17-07)
PCP morphogenesis in an edgeless epithelium

 Dong-yuan Chen¹, Katherine R. Lipari¹, Yalda S. Dehghan¹, Sebastian J. Streichan², David Bilder¹ (¹Department of Molecular and Cell Biology University of California, Berkeley, ²Kavli Institute of Theoretical Physics University of California, Santa Barbara)

1P0915 (1T17-08)
Wnt proteins serve as directional cues for the Par-complex polarity and the Drosophila nervous tissue growth

Shigeki Yoshiura, Fumio Matsuzaki (RIKEN CDB)

1P0916 (1T17-09)
左右非対称な内臓捻転における細胞挙動の解明

 稲木 美紀子¹, 本多 久夫², 松野 健治¹ (¹阪大・院理・生物科学, ²神大・院医・医科学)

1P0917 (1T17-10)**Hippo経路を介した発生ロバストネス制御機構の遺伝学的解析**和田 弥生¹, 大澤 志津江¹, 井垣 達史^{1,2} (¹京都大学・生命科学研究所・システム機能学, ²科学技術振興機構さきかけ)**1P0918****ショウジョウバエ成虫肢の付節分節化過程における細胞増殖制御メカニズム**

鈴木 耀, 佐藤 秀郎, 小嶋 徹也 (東大・院新領域)

1P0919 (1T17-12)**ショウジョウバエ前胸腺において、TORによって惹起されるEndocycleはエクジソン産生に必須である**大原 裕也^{1,2}, 山中 直岐² (¹静岡県立大学, ²カリフォルニア大学リバーサイド校)**1P0920****Rac1は血管新生における血管内皮細胞の遊走と浸潤に関わる**野畑 二次郎¹, 内田 穰², Amber Stratman³, Constantinos Mikelis⁴, Brant M. Weinstein³, 向山 洋介², J. Silvio Gutkind¹
(¹国立歯科・頭蓋顔面研究所, ²国立心臓血液研究所, ³国立小児保健発達研究所, ⁴テキサス工科大学薬学部)**1P0921****羽毛原基の誘導と空間配置におけるWnt/ β -cateninシグナルの関与**

石田 研太郎, 三井 敏之 (青学大・理工)

1P0922**Alpha cell-derived Wnt4 controls endocrine cell proliferation during pancreas development**Keiichi Katsumoto¹, Jingdong Shan², Carsten Gustavsen¹, Mette Christine Jorgensen¹, Palle Serup¹, Seppo Vainio², Anne Grapin-Botton¹ (¹The Danish Stem Cell Center, University of Copenhagen, ²Faculty of biochemistry and molecular medicine, University of Oulu)**1P0923****p63 transcript variantsによる四肢発生の多様な制御機構**河田 学¹, 谷口 優樹¹, 森 大典², 張 成虎¹, 矢野 文子², 田中 栄¹, 齋藤 琢^{1,2} (¹東大・院医・整形外科学, ²東大・院医・骨軟骨再生医療講座)**1P0924****Semaphorin3E-PlexinD1 signaling is important for coronary artery formation**Kazuaki Maruyama¹, Sachiko Tomita^{1,2}, Yuichiro Arima³, Rieko Asai¹, Akiyoshi Uemura⁵, Daiki Seya¹, Yutaka Yoshida⁶, Man Fanny⁷, Yukiko Kurihara¹, Hiroki Kurihara¹ (¹Dept. of Physiological Chemistry and Metabolism, Graduate School of Med, The Univ of Tokyo, ²Dept. of Pediatric Cardiology, Tokyo Womens Medical Univ, ³Dept. of Cardiovascular Medicine, Faculty of Life Sci, Kumamoto Univ, ⁴Dept. of Developmental Regulation of Organogenesis, Univ of California, San Francisco, ⁵Dept of Retinal vessels Biology, Graduate School of Med, Nagoya City Univ, ⁶Div. of Developmental Biology, Cincinnati Children's Hospital Medical Center, ⁷Dept. of Developmental Biology, Univ. Aix-Marseille)**1P0925****Spatiotemporally regulated FGF signaling plays tissue-specific roles in multiple processes of external genitalia development**Masayo Harada¹, Akiko Omori², Keiichi Akita¹, Gen Yamada² (¹Dept. of Clin. Anat. Grad. Sch. of Med. and Dent. Sci. Tokyo Med. and Dent. Univ., ²Dept. of Dev. Genet. Inst. of Adv. Med, Wakayama Med. Univ.)**1P0926****In Vivo Overactivation of the Notch Signaling Pathway in the Developing Cochlear Epithelium**Tomoko Tateya^{1,2}, Susumu Sakamoto^{1,2}, Itaru Imayoshi^{1,2}, Ryoichiro Kageyama^{1,4} (¹Institute for Virus Research, Kyoto Univ., ²The Hakubi Center, Kyoto Univ., ³Dept. of Otolaryngol-HNS, Kyoto Univ., Grad. Sch. of Med., ⁴WPI-iCeMS, Kyoto Univ.)**1P0927****脳・脊髄血管系の連結過程の解析**

木村 英二, 磯貝 純夫, 人見 次郎 (岩手医大・解剖)

1P0928**アポトーシスによる哺乳類中脳蓋板の形成制御**松本 雄大¹, 濱地 美里¹, 山口 良文^{1,2}, 三浦 正幸^{1,3} (東大・院薬・遺伝学, ²科学技術振興機構・さきかけ, ³日本医療研究開発機構・戦略的創造研究推進事業)

1P0929
ニワトリ網膜神経前駆体細胞における*Cdkn1c/p57^{Kip2}*のNotch経路による直接・間接の二重転写制御を介した内因性神経分化機構

藤井 秀太 (国立精神・神経セ・神経研・微細構造)

1P0930
JmjCドメイン蛋白質Jmjd5は、マウス胚発生期のp53シグナルを負に制御する

 石村 昭彦^{1,2}, 寺島 農¹, 丹下 正一朗³, 鈴木 健之^{1,2} (¹金沢大・がん研・機能ゲノミクス, ²金沢大・新学術・がん分子標的, ³金沢大学・医薬保健・革新予防医科学)

1P0931
Strip-Hippo経路に関与する新規遺伝子の遺伝学的スクリーニング

 梅原 智輝¹, 佐久間 知佐子¹, 三浦 正幸^{1,2}, 千原 崇裕^{1,2} (¹東大・院薬・薬科学, ²日本医療研究開発機構 戦略的創造研究推進事業)

1P0932
PRMT5及びヒストンH3R8対称性ジメチル化は受精後の胚においてその局在が変化する

 塚口 智将¹, 守田 昂太郎¹, 樋口 智香¹, 内堀 翔¹, 三谷 匡^{1,2}, 細井 美彦¹, 宮本 圭¹, 松本 和也¹ (¹近大・院生物理工・生物学, ²近大・先技総研)

1P0933
Psp KO マウスは精巣形成不全を示す

 鍵弥 朋子¹, 伊藤 俊治¹, 荒川 裕也¹, 櫻井 威織², 櫻井 悠加², 椎崎 和弘³, 畑村 育次² (¹関西医療大・保健医療・臨床検査, ²関西医療大・院保健医療・保健医療, ³自治医大・分子病態治療研究センター・抗加齢医学研究部)

1P0934
LAT1は眼の発生に必須である

堅田 智久, 櫻井 裕之 (杏林大・医・薬理学)

1P0935
脊椎動物体節形成における細胞移動の定量化と数理モデリング

瓜生 耕一郎 (金沢大・理工研究域・自然システム)

1P0936
重イオンビーム照射による早生コムギ変異体*extra early-flowering 5 (exe5)*の早生化機構の解明

 村井 耕二¹, Mo T. Luu¹, 北川 哲¹, 藤田 直子², 水野 信之³, 那須田 周平³, 風間 裕介⁴, 阿部 知子⁴ (¹福井県大・生物資源, ²秋田県大・生物資源, ³京大院・農, ⁴理研・仁科センター)

1P0937
細胞性粘菌の形態形成における走化性運動の役割についての解析

潘 凱, 桑山 秀一 (筑波大・生命環境科学・生物科学)

1P0938
毛細血管内皮細胞のマトリゲル上での管腔形成におけるEpac2の作用

吉竹 佳乃, 池田 崇之, 吉富 泰史, 米倉 秀人 (金沢医大・医・生化学2)

1P0939
肢芽細胞に位置情報を記憶させるメカニズムの解明

 川端 健太¹, 須田 夏野¹, 中戸 隆一郎², 植田 翔梧¹, 白髭 克彦², 田中 幹子¹ (¹東工大・生命理工, ²東大・分生研)

1P0940
Aktシグナルがグルコース代謝を促進しエナメル芽細胞分化を誘導する

 依田(米持) 浩子¹, 大津 圭史², 大島 勇人¹, 原田 英光² (¹新潟大 院医歯 硬組織形態学, ²岩医大 解剖 発生生物・再生医学)

1P0941
線虫のMIG-17/ADAMTSの細胞移動制御におけるリボソーム蛋白質の役割

近藤 祥平, 山岡 理絵, 金 憲誠, 西脇 清二 (関西学院大・院・理工・生命)

1P0942
***Drosophila*属の管状受精嚢の形態的多様性**

野口 立彦 (防衛医大・生物学)

1P0943
Foxc2 in pharyngeal arch mesenchyme is important for aortic arch artery remodelling and ventricular septum formation

Mohammad Khaja mafij Uddin¹, Wataru Kimura², Mohammed Badrul Amin¹, Mohammad Johirul Islam¹, Kazushi Aoto¹, Naoyuki Miura¹ (¹Department of Biochemistry, Hamamatsu University School of Medicine, 1-20-1 Handayama Hamamatsu 431-3192, Japan, ²Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, UT Southwestern Medical Center, 6000 Harry Hines Blvd, Dallas, Texas 75390, U.S.A.)

1P0944
神経-血管相互作用により血管内皮細胞で活性化されるJunBの役割

吉富 泰央, 池田 崇之, 吉竹 佳乃, 米倉 秀人 (金沢医大・医・生化学)

1P0945
マウス初期胚においてユビキチン・プロテアソーム系は胚性ゲノム活性化の開始を制御し、その後の産仔への発生に関与する

樋口 智香¹, 清水 なつみ², 守田 昂太郎¹, 内堀 翔¹, 塚口 智将¹, 永井 宏平¹, 安齋 政幸^{1,3}, 山縣 一夫¹, 細井 美彦¹, 宮本 圭¹, 松本 和也¹ (¹近大院生物理工, ²広大原医研, ³近大先技総研)

1P0946
WDR26 is a new partner of Axin1 in canonical Wnt signaling pathway

後藤 利保¹, 松澤 純平¹, 家村 俊一郎², 夏目 徹², 澁谷 浩司¹ (¹医科歯科大・難研・分子細胞生物学, ²産総研・創薬分子プロファイリング研究センター)

1P0947
培養初期条件制御による気管支上皮細胞の二次元分岐形成メカニズム解析

萩原 将也 (府大・ナノ科学材料研究センター)

1P0948
気管支上皮細胞の三次元分岐再構成における異種細胞が与える影響解析

丸田 尚道¹, 原田 直樹², 萩原 将也³ (¹大阪府大・自然・生物, ²大阪府大・生命環境・応生, ³大阪府大・ナノ科学材料研究センター)

1P0949
せん断応力が心臓発生に与える影響の解析

新井田 隆宏¹, 久保 純², 吉野 大輔³, 小椋 利彦² (¹東北大・院・生命科学, ²東北大・加齢研・神経機能情報, ³東北大・流体研・生体ナノ反応流)

1P0950
ショウジョウバエ幼虫発生におけるグルタチオンの役割

山本 知奏¹, 塩谷 天¹, 水野 初², 江崎 剛史², 伊賀 正年³, 片岡 宏志³, 升島 努², 丹羽 隆介^{4,5} (¹筑波大・院生命・生物科学, ²理研・生命システム・一細胞質量分析, ³東大・院新領域・先端生命, ⁴筑波大・生命環境, ⁵JST・さきがけ)

1P0951
Gタンパク質共役型レセプター Latrophilin-2はブラコードと神経堤細胞の相互作用に関与する

横手 夏美^{1,2}, 種子島 幸祐¹, 鈴木 マリアンナ^{1,2}, 道上 達男³, 原 孝彦^{1,2} (¹都医歯研・幹細胞, ²東京医歯大院・医歯学, ³東大院・総合文化・生命環境)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)
1P0952 ~ 1P0995
発生・再生-3) 幹細胞、細胞分化
1P0952 (1T17-13)
単一の個人から分離された線維芽細胞とそれから作られたiPS細胞のDNAメチル化解析

堀江 信之¹, 加治 和彦^{2,3}, 山中 伸弥⁴, 高橋 和利¹ (¹名古屋女子大・家政・食物栄養, ²日本薬科大・生命医療薬学分野, ³札幌コーセー, ⁴京大・iPS研究所)

1P0953 (1T17-14)
細胞極性蛋白aPKCλは毛包幹細胞の休眠状態の維持に必要である

長田 真一^{1,2}, 峰松 直子¹, 小田 文乃¹, 秋本 和憲³, 川名 誠司¹, 大野 茂男¹ (¹日本医大・皮膚科, ²秋田大・院医・皮膚科/形成外科, ³横浜市大・院医・分子生物)

1P0954 (1T17-15)
脂肪組織由来間葉系幹細胞に高発現するGpr3を介した脂肪分化調節機構の解明

 内山 瑛美¹, 山口 賢彦², 須山 大輔¹, 山崎 泰広¹, 五十里 彰², 菅谷 純子¹ (¹静岡県立大学・薬, ²岐阜薬科大学・生化学)

1P0955 (1T17p-01)
Histone demethylase, KDM4B, functions in mammary gland development

 Hitoshi Okada^{1,2}, Kayoko Saso², Masahito Kawazu³, Akiyoshi Komuro¹, Kazushige Ota¹ (¹Dept. of Biochem. Faculty of Med., Kindai Univ., ²Ontario Cancer Inst., ³Dept. Medical Genomics, Univ. of Tokyo, Grad. Sch. Med.)

1P0956 (1T17p-02)
BETファミリー蛋白質とリダンドに機能する細胞運命決定機構

 柴田 幸政¹, 竹下 遙¹, 小中央 良二², 澤 齊³, 西脇 清二¹ (¹関学・理工・生命, ²理研 CDB, ³遺伝研)

1P0957 (1T17p-03)
FBXL12によるALDH3の分解はトロホプラストの分化に必須である

西山 正章, 仁田 暁大, 弓本 佳苗, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医学)

1P0958 (1T17p-04)
Methylome, transcriptome, and PPARg cistrome analyses reveal two epigenetic transitions in fat cell differentiation

 Hitomi Takada¹, Yutaka Saito^{1,2}, Toutai Mitsuyama^{1,2}, Zong Wei³, Eiji Yoshihara³, Sandra Jacinto³, Michael Downs³, Ronald M. Evans^{3,4}, Yasuyuki Kida¹ (¹BRD, AIST, ²JST, ³Gene Exp. Lab., Salk Inst. for Biol. Studies, ⁴Howard Hughes Med. Inst., Salk Inst. for Biol. Studies)

1P0959 (1T17p-05)
ヒト人工多能性幹細胞から血液細胞を高効率で分化誘導する方法の開発

 北島 健二¹, 中島 鞠乃^{1,2}, 鹿子田 真衣^{1,2}, 原 孝彦^{1,2} (¹都医学研・幹細胞, ²東京医歯大院・医歯学)

1P0960 (1T17p-06)
Modeling human kidney in pluripotent stem cells generates kidney organoids with self-organizing nephrons

 Minoru Takasato^{1,2}, Pei X Er^{1,2}, Han S Chiu², Barbara Maier^{1,2}, Gregory J Baillie², Charles Ferguson², Robert G Parton², Ernst J Wolvetang², Matthias S Roost³, Susana M. Chuva de Sousa Lopes³, Melissa H Little^{1,2,4} (¹Murdoch Childrens Research Institute, ²The University of Queensland, ³Leiden University Medical Center, ⁴University of Melbourne)

1P0961 (1T17p-07)
Casein kinaseとJmjd3の真獣類発生過程における細胞での概日リズム形成における役割

 西本 正純¹, 奥田 晶彦¹, 大西 芳秋² (¹埼玉医大 ゲノムセンター 発生, ²産総研 バイオメディカル)

1P0962 (1T17p-08)
NotchとTGFbetaシグナルによる肝細胞の分化可塑性の制御

 谷水 直樹¹, 西川 祐司², 三高 俊広¹ (¹札幌医科大学, ²旭川医科大学)

1P0963 (1T17p-09)
フィーダーフリー培養がiPS細胞に与える影響

中川 誠人, 小野 美幸, 澤村 由香, 川原 優香, 岩崎 未央, 野村 優, 宮下 一条, 山中 伸弥 (京大・iPS細胞研)

1P0964 (1T17p-10)
ヒト肝幹細胞における単一遺伝子疾患の遺伝子治療

 川又 理樹^{1,2,3}, Brian Pepe-Mooney^{1,2,3}, Constantina Christodoulou^{1,2,3}, Fernando Camargo^{1,2,3} (¹ボストン小児病院, ²ハーバード大学, ³ハーバード幹細胞研究所)

1P0965 (1T17p-11)
BMPシグナル標的遺伝子Atoh8による骨芽細胞分化抑制

 八尋 雄平^{1,2}, 前田 真吾¹, 森川 真大^{3,4}, 鯉沼 代造³, 篠原 直弘^{1,2}, 松山 金寛^{1,2}, 河村 一郎^{1,2}, 横内 雅博², 石堂 康弘¹, 影山 龍一郎², 宮園 浩平³, 小宮 節郎^{1,2} (¹鹿大・医歯研・医療関節材料開発, ²鹿大・医歯研・整形, ³東大・院医・分子病理学, ⁴Ludwig Ins. for Cancer Research, Sci. for Life Lab., Uppsala Univ., Sweden, ⁵京大・ウイルス研)

1P0966 (1T17p-12)
新規レポーターベクターによるmicroRNA活性の継続的検出はiPS細胞の分化モニタリングを可能にする

 中西 秀之^{1,2}, 三木 健嗣¹, 吉田 善紀¹, 齊藤 博英¹ (京大・iPS研・未来生命, ²日本学術振興会)

1P0967 (1T17p-13)

オリゴデンドロサイト前駆細胞は低酸素環境で体性幹細胞化する

 徳元 康人^{1,2}, 玉置 親平^{1,2}, 末松 誠^{1,2} (¹慶応大・医・医科学, ²JST-ERATO, 末松ガスバイオPj)

1P0968 (1T17p-14)

Multi-colour labelling system for tracking cell-to-cell heterogeneity of human pluripotent stem cells

 Ryota Saeki^{1,2}, Takao Nakano^{1,2}, Akitsu Hotta^{2,3} (¹Grad.Sch of med., Kyoto Univ, ²Dept. of Life Science Frontier, CiRA, Kyoto Univ, ³Institute for Integrated Cell-Material Science(iCeMS) Kyoto Univ)

1P0969 (1T17p-15)

筋衛星細胞の新規分化制御機構の解析

 林 晋一郎¹, 大石 由美子¹, 真鍋 一郎² (¹東京医科歯科大・難研, ²東大・院医・循環器内科)

1P0970
マウス神経幹細胞/前駆細胞における細胞内亜鉛調節機構の解析

西川 麻裕, 森 英樹, 原 正之 (阪府大・院理・生物科学)

1P0971
培養ラット間葉系幹細胞に対する光増感反応による活性酸素ストレスの影響

森 英樹, 田中 太陽, 原 正之 (阪府大・院理・生物科学)

1P0972
マウス神経冠細胞由来幹細胞の形成機構

藤田 恭平, 小川 竜平, 伊藤 一男 (阪大・院理・生物科学)

1P0973
神経性網膜から水晶体への分化転換の機構

 飯田 英明¹, 石井 泰雄², 近藤 寿人^{1,2} (¹京産大・院工・生物工学, ²京産大・総生)

1P0974
LIF/BMP2/FGF2によるマウス後根神経節内神経冠細胞由来多能性幹細胞の分化能維持と増殖

小川 竜平, 藤田 恭平, 伊藤 一男 (阪大・院理・生物科学)

1P0975
Pin1は脂肪由来間葉系幹細胞の分化を促進させた

鈴木 寿弥, 鈴木 充子, 宮下 拓也, 佐伯 俊幸, 阿部 素子, 内田 隆史 (東北大・院農・分子酵素)

1P0976
遺伝子導入を応用したiPS細胞由来象牙芽細胞様細胞の新規分化誘導法の開発

関 大輔, 竹下 信郎, 大柳 俊仁, 高野 郁子, 佐々木 周太郎, 長谷川 正和, 山本 照子 (東北大・院歯・顎口腔矯正学)

1P0977
毛包の再生に対するガンマ線の影響の解析

菅谷 公彦, 石原 よし江, 井上 園江, 広部 知久 (放医研・福島本部)

1P0978
PDGFR α 陽性細胞のfate mapping解析

 原 祥子¹, 山本 誠士¹, 北原 英幸¹, 濱島 丈¹, 石井 陽子¹, 藤森 俊彦², 笹原 正清¹ (¹富山大・院医薬・病態病理学, ²基礎生物学研究所 初期発生研究部門)

1P0979
Study of the effects of docosahexaenoic acid (DHA) and a structured phospholipid containing DHA on an *in vitro* model of neurogenesis and stroke

 Amanda Lo Van^{1,2}, Nobuyuki Sakayori², Mayssa Hachem¹, Madeleine Picq¹, Michel Lagarde¹, Noriko Osumi², Nathalie Bernoud-Hubac¹ (¹Universite de Lyon, Inserm U1060 (CarMeN), IMBL/INSA-Lyon, Villeurbanne, France, ²Tohoku University Grad. Sch. of Med., Center for Neuroscience, ART, Dept. of Developmental Neuroscience, Sendai, Japan)

1P0980
細胞外EpimorphinがP19CL6細胞の心室心筋細胞への分化を引き起こす

田川 嵩, 平井 洋平 (関西学院大学大学院 理工学研究科 生命科学専攻)

1P0981
老人性色素斑の形成における色素幹細胞及び表皮幹細胞の相互作用について

山田 貴亮^{1,2,3}, 長谷川 靖司^{1,3,4}, 井上 悠¹, 矢上 晶子², 山本 直樹⁵, 中田 悟¹, 松永 佳世子³, 赤松 浩彦² (1)日本メナード化粧品株式会社 総合研究所, (2)藤田保健衛生大・医・応用細胞再生医学, (3)藤田保健衛生大・医・皮膚科学, (4)名古屋大学 メナード協同研究講座, (5)藤田保健衛生大・共同利用研究施設)

1P0982
Mathematical modeling and genetic analysis of the wave of differentiation in the fly brain

Makoto Sato¹, Takashi Miura², Masaharu Nagayama³ (1)Kanazawa University, (2)Kyushu University, (3)Hokkaido University)

1P0983
マウス胎生期成体型造血の場AGM領域の未分化血球系細胞塊におけるSox17-Notch1-Hes1経路による未分化性維持

齋藤 清香, 信久 幾夫, Maha Anani, 原田 果歩, 高橋 聡美, 田賀 哲也 (医科歯科大・難研・幹細胞制御)

1P0984
海藻ポリフェノールはPin1活性を阻害しマウスの脂肪量を低下させた

鈴木 充¹, 宮下 拓也¹, 秋吉 皓太¹, 鈴木 寿弥¹, 日高 将文¹, 内田 隆史¹, 内田 千代子² (1)東北大・院農・生物科学, (2)福島大学・人間発達)

1P0985
Nuclear receptor 4a familyが関わる脂肪幹細胞の細胞分化進行抑制機構の解析

嘉山 節子¹, 山口 賢彦¹, 山崎 泰広¹, 五十里 彰², 菅谷 純子¹ (1)静岡県立大学・薬, (2)岐阜薬科大学・生化学)

1P0986
細胞表面に局所的に提示されたSyntaxinは胚性幹細胞の未分化性を破壊させる

萩原 奈津美, 平井 洋平 (関学・院理・生命科学)

1P0987
Characterization of light responsible PpSBP transcription factors during stem cell formation in *Physcomitrella patens*

Yukiko Kabeya¹, Yohei Higuchi^{2,4}, Yoshikatsu Sato^{2,5}, Chaoyang Cheng², Yosuke Tamada^{1,3}, Mitsuyasu Hasebe^{1,2,3} (1)Natl. Inst. Basic Biol., (2)ERATO, JST, (3)SOKENDAI, (4)Grad. Sch. of Agr. of Univ. of Toyo, (5)Live Imaging Center, ITbM)

1P0988
神経突起伸長に関わると予想される遺伝子の突起伸長刺激による発現量の経時的変化

小川 未緒¹, 永石 美晴¹, 中川 裕之² (1)福大・院理・地球圏科学, (2)福大・理・地球圏科学)

1P0989
肝内胆管がん発症過程における肝細胞のNotchシグナル活性化機構

寺田 菜衣子¹, 関谷 明香¹, 鈴木 淳史^{1,2} (1)九大・生医研・器官発生再生学, (2)科学技術振興機構・CREST)

1P0990
マウスT細胞とES細胞との細胞融合によって作出された4倍体多能性幹細胞の造血分化能の検証

中島 鞠乃^{1,2}, 北島 健二¹, 鹿子田 真衣^{1,2}, 原 孝彦^{1,2} (1)都医学研・幹細胞, (2)東京医歯大院・医歯学)

1P0991
ユビキチンリガーゼFBXL12によるALDH3分解促進と胸腺細胞の分化制御に果たす役割の解析

仁田 暁大, 西山 正章, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医科学)

1P0992
複製依存的クロマチン構築の消失により全能性様の特性が誘導される

石内 崇士^{1,4}, Rocio Enriquez-Gasca², 水谷 英二³, Ana Boskovic¹, Celine Ziegler-Birling¹, Diego Rodriguez-Terrones¹, 若山 照彦³, Juan M Vaquerizas², Maria Elena Torres-Padilla¹ (1)IGBMC, Strasbourg, France, (2)Max Planck Institute, Munster, Germany, (3)山梨大・発生工学センター, (4)九州大学・生体防御医学研究所)

1P0993
PLSCR3はマウス脂肪前駆細胞3T3-L1細胞の分化を抑制する

猪川 亮, 高原 照直, 柴田 秀樹, 牧 正敏 (名大院 生命農)

1P0994

新規低分子TPO受容体アゴニストTA-316を用いたiPS細胞由来不死化巨核球株(imMKCLs)からの血小板産生相原(大谷)彩子¹,小池 朋¹,安部 菜月¹,中村 隆典¹,中村 壮²,西野 泰斗¹,中内 啓光³,江藤 浩之² (¹日産化学・生物科学研究所,²京大・iPS細胞研究所・臨床応用研究部門,³東大・医科学研究所・幹細胞治療研究センター)

1P0995**ES細胞の血液分化能に及ぼすアクチビンの効果**

廣田 冴香, Tanzir Ahmed, 田村(辻) 潔美, 小川 峰太郎 (熊大・発生研・組織幹細胞)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P0996 ~ 1P1010**発生・再生-4) 発生工学、再生医療****1P0996****Endometrial regeneration in the mouse model of decellularized matrix transplantation**Takehiro Hiraoka¹, Yasushi Hirota¹, Tomoko Saito Fujita¹, Tomoki Tanaka¹, Mitsunori Matsuo¹, Mahiro Egashira¹, Leona Matsumoto¹, Hirofumi Haraguchi¹, Katsuko Sakai Furukawa², Yutaka Osuga¹, Tomoyuki Fujii¹ (¹Department of Obstetrics and Gynecology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, ²Department of Bioengineering, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo)**1P0997****単核球由来血管内皮前駆細胞の細胞浸潤における膜結合MMP-9の役割とヒアルロンダーゼ処理による阻害効果**豊田(金安) 淑江^{1,2}, 田中 建志¹, 菊池 裕², 内田 恵理子³, 山口 照英^{1,2} (¹日本薬科大,²国立衛研・衛生微生物,³国立衛研・遺伝子医薬)**1P0998****iPS細胞のコロニー形態と未分化マーカー遺伝子の発現量の関係性**

斉藤 洗, 鈴木 大介, 松本 絵里乃, 久田 明子, 加藤 美登里, 五十嵐 由美子, 武田 志津 (株式会社 日立製作所 研究開発グループ)

1P0999**再生医療への応用を見据えた臨床グレートヒットiPS細胞由来肝細胞の作製**高山 和雄^{1,2}, 萩原 康子², 関口 清俊³, 森尾 友宏⁴, 小原 収⁵, 立花 雅史¹, 櫻井 文教¹, 水口 裕之^{1,2,6} (¹阪大院・薬学,²医薬健康学研,³阪大・蛋白研,⁴東京医科歯科大院・医歯学,⁵かずさDNA研,⁶阪大・国際医工セ)**1P1000****Multi-gene knockouts by the CRISPR/Cas9 system in mouse ES cells: an approach to phenotyping of embryonic lethal mutants in F0 embryos**阿部 高也¹, 山下 結衣^{1,2}, 椋本 淑子¹, 伝田 京美¹, 金子 麻里^{1,2}, 綿世 恵美¹, 清成 寛^{1,2}, 古田 泰秀^{1,2} (¹理研CLST・生体ゲノム工学,²理研CLST・生体モデル開発)**1P1001****体細胞核移植により卵細胞質に取り込まれた筋肉組織由来体細胞核におけるDNA修復の役割**東里 香¹, 梶本 みずき², 井上 達也², 小橋 朱里², 折杉 卓哉², 杉本 瑞紀², 細井 美彦^{1,2,3}, 安齋 政幸³ (¹近畿大・院・生物理工,²近畿大・生物理工,³近畿大・先技総研)**1P1002****低温保存により得られた筋肉組織由来体細胞核の機能評価**梶本 みずき¹, 東里 香², 高見 一利³, 宮下 実⁴, 井上 達也¹, 小橋 朱里¹, 折杉 卓哉¹, 杉本 瑞紀¹, 細井 美彦^{1,2,4}, 安齋 政幸⁴ (¹近畿大学生物理工学部,²近畿大学大学院,³大阪市天王寺動物公園事務所,⁴近畿大学先端技術総合研究所)**1P1003****疾患特異的iPS細胞を用いたDM1疾患モデルの作製**加門 正義¹, 若月 修二¹, 長野 清一¹, 中森 雅之², 高橋 正紀², 植木 絢子³, 櫻井 英俊³, 荒木 敏之¹ (¹精神神経センター・五部,²阪大・神経内科,³CIRA・臨床応用)**1P1004****ラットES細胞から遺伝子改変動物作製の効率化：妊娠維持障害の改善**

中務 聡, 夏目 里恵, 高田 華子, 崎村 建司 (新潟大学脳研究所)

1P1005
コンディショナルレスキュー法による組織特異的な遺伝子機能の解析

櫻井 瑛輝, 伏見 尚見, 花岡 和則, 渡辺 大介 (北里大学 理学部)

1P1006
CRISPR/Cas9システムを用いた遺伝子ノックアウトによるコオロギ胚発生制御メカニズムの解析

 友成 さゆり¹, 川本 晃平¹, 松岡 佑児¹, 渡辺 崇人², 石丸 善康², 野地 澄晴², 三戸 太郎¹ (¹徳大・院ソシオテクノサイエンス, ²徳大・農工商)

1P1007
筋再生過程におけるTβ4の機能解析

永江 亜美, 中山 由紀 (熊大・自然科学研究科・生命科学)

1P1008
肝細胞の成熟化を促進するヒトiPS細胞由来肝類洞内皮細胞の大量調製法の開発

厚井 悠太, 木戸 丈友, 小林 彩香, 大山 裕棋, 宮島 篤 (東大・分生研・発生・再生)

1P1009
末梢血単核細胞から網膜視細胞様細胞への直接的分化誘導

 小牟田 縁¹, 石井 俊行¹, 金田 誠², 上田 泰次³, 豊田 雅士⁴, 梅澤 明弘⁵, 世古 裕子¹ (¹国リハ研・感覚部視覚機能, ²日医大・システム生理学, ³IDファーマ, ⁴都健康長寿研・血管医学, ⁵国立成育医療・再生医療センター)

1P1010
ステロイド薬投与が間葉系幹細胞の骨再生に与える影響の解析

 加藤 俊貴¹, 佐藤 和聡¹, 木村 健一¹, 山下 年晴¹, 菅谷 久久², 吉岡 友和^{2,4}, 三島 初², 大根田 修¹ (¹筑波大学大学院 人間総合科学研究科 再生幹細胞生物学研究室, ²筑波大学 医学医療系 整形外科, ³筑波大学 グローバル教育院 ヒューマンバイオロジー学位プログラム, ⁴筑波大学運動器再生医療学 寄附講座)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1011 ~ 1P1103

疾患生物学 - 1)がん
1P1011
Transposon mutagenesis identifies genes and evolutionary forces driving gastrointestinal tract tumor progression

Haruna Takeda (Dept. of Pathol., Kanazawa Medical Univ.)

1P1012
SGO1はMYCNがん遺伝子増幅細胞においてDNA損傷応答を制御する

 村上(渡並) 優子¹, 関戸 好孝¹, 門松 健治² (¹愛知がんセ・分子腫瘍, ²名大院医・分子生物)

1P1013
細胞外小胞(EV)のサイズ選択取得方法

万里 千裕, 横井 崇秀, 西田 洋一 ((株)日立製作所)

1P1014
Expression analysis of MAML1 and Twist1 as a predictive Elucidates biomarker in Human ovarian cancers

 Hamid Jamali Hondori¹, Masoud Jamali Hondori¹, Leila Adeli², Behnoosh Faraji Lamooki², Zahra Maharat¹ (¹Department Of Genetics, Damghan Science And Research Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ²Department Of Genetics, Damghan Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ³Department of Biology, Tehran central Branch, Islamic Azad University, Tehran, Iran, ⁴Department of cellular and molecular Biology, Tehran university, Tehran, IRAN)

1P1015
Overexpression of the Receptor Tyrosine Kinase EGFR and Transcription Factor PYGO2 in Human Ovarian Cancers (Hoc) Patients

 Atefeh Mohammadniyazi¹, Masoud Jamali Hondori², Ehsan Ebrahimi¹, Hamid Jamali Hondori³, Fatemeh Eshaghi¹ (¹Department Of Genetics, Damghan Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ²Department Of Genetics, Damghan Science And Research Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ³Department of Biology, Tehran central Branch, Islamic Azad University, Tehran, Iran)

1P1016
Expression Analysis of Mir-221 and Mir-375, Prognostic Biomarkers of Head and Neck Squamous Cell Carcinoma (HNSCC) in Iranian patients

Ehsan Ebrahimi², Masoud Jamali Hondori¹, Atefeh Mohammadnizayi², Hamid Jamali Hondori³, Leila Adeli², Marieh Bagheri Mohagheghi² (¹Department of Genetics, Damghan Science And Research Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ²Department Of Genetics, Damghan Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ³Department of Biology, Tehran central Branch, Islamic Azad University, Tehran, Iran)

1P1017
Distinct Roles of AKT3 in Regulation of Proliferation and Metastasis of Prostate Cancer

Chih-pin Chuu (Institute of Cellular and System Medicine, National Health Research Institutes, Taiwan)

1P1018
腸におけるAhレセプターの発現分布と細胞増殖に与える影響

生田 統悟 (Saitama Cancer ctr.)

1P1019
高転移性子宮肉腫モデルの確立とその解析

河邊 真也^{1,2}, 水谷 哲也^{1,2}, 石兼 真^{1,2}, Miguel Ernesto Martinez³, 清野 泰^{2,3}, 三浦 浩一⁴, 細田 浩司⁵, 今道 力敬^{1,2}, 寒川 賢治⁴, 宮本 薫^{1,2}, 吉田 好雄^{2,6} (¹福井大・医・分子生体情報学, ²福井大・ライフサイエンスイノベーション, ³福井大・高エネ医学研セ, ⁴国立循環器病研究セ・研・生化学, ⁵国立循環器病研究セ・研・再生医療, ⁶福井大・医・産科婦人科学)

1P1020
Anticancer Activity of Synthesized Pyrazoline Derivatives

Halil I. Ciftci¹, Muhammed Karabacak², Mehlika D. Altintop², Ryoko Koga¹, Masami Otsuka¹, Mikako Fujita³, Ahmet Ozdemir² (¹Department of Bioorganic Medicinal Chemistry, School of Pharmacy, Kumamoto University, Kumamoto, Japan, ²Department of Pharmaceutical Chemistry, Faculty of Pharmacy, Anadolu University, 26470, Eskisehir, Turkey, ³Research Institute for Drug Discovery, School of Pharmacy, Kumamoto University, Kumamoto, Japan)

1P1021
The effects of DKK3 expression in oral squamous cell carcinoma cells

片瀬 直樹¹, 寺田 久美子¹, 西松 伸一郎¹, 鈴木 貴弘¹, 松崎 秀紀², 山村 真弘³, 山内 明¹, 大槻 剛巳², 濃野 勉¹ (¹川崎医大 分子生物 1, ²川崎医大 衛生学, ³川崎医大 臨床腫瘍学, ⁴川崎医大 生化学)

1P1022
オートファジーは白血病幹細胞の維持、白血病細胞の末梢血での生存およびシタラピン耐性を促進することで白血病の進展に寄与する

住友 嘉樹^{1,2}, 古屋 淳史¹, 片岡 圭亮¹, 木住野(鶴田) 貴子¹, 森田 剣¹, 佐藤 智彦¹, 黒川 峰夫¹ (¹東大・院医・内科学・血液腫瘍病態学, ²協和発酵キリン・がん研究所)

1P1023
小細胞肺がんにおける足場非依存性増殖機構の解析

上北 尚正 (防大・応化・ゲノム生物)

1P1024
Correlation of Eph_A4R and FGFR1 as receptor tyrosine kinase: Overexpression of these genes is Effective and predictive biomarker in head and neck squamous cell carcinoma

Masoud Jamali Hondori¹, Atefeh Mohammadnizayi², Ehsan Ebrahimi², Ali Reza Mousa Mayali³, Hamid Jamali Hondori⁴ (¹Department Of Genetics, Damghan Science And Research Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ²Department Of Genetics, Damghan Branch, Islamic Azad University, Damghan, Iran, ³Department of Biology, Pharmaceutical Sciences Branch, Islamic Azad University, Tehran, Iran, ⁴Department of Biology, Tehran central Branch, Islamic Azad University, Tehran, Iran)

1P1025
血管内皮細胞に発現しているMTA1は血管新生阻害の標的分子となりうる

石川 瑞穂¹, 尾崎 充彦^{1,2}, 山岸 誠³, 岡田 太^{1,2}, 遠藤 英也⁴ (¹鳥大・医・病態生化学, ²鳥大・染色体工学センター, ³東大・院新領域創成科学・メディカルゲノム専攻, ⁴東大・医科研・分子発癌分野)

1P1026
口腔扁平上皮癌細胞における高浸透圧受容による増殖制御機構の解明

吉本 尚平¹, 森田 浩光², 中村 誠司³, 片倉 喜範⁴, 平田 雅人¹ (¹九大・院歯・口腔細胞工学, ²福工大・総合歯科学, ³九大・院歯・顎顔面腫瘍制御学, ⁴九大・院農・細胞制御工学)

1P1027

口腔がん細胞株に対するプランバギンのプロオキシダント作用とアポトーシス誘導にはミトコンドリア遺伝子発現系が関与する

太田 明伸, カルナン シバスングラン, 小西 裕之, 細川 好孝 (愛知医大・医・生化学)

1P1028

低線量率放射線長期被ばくによる寿命短縮に対するカロリー制限による低減化

山内 一己¹, 堤 友樹², 大角 卓寛², 田中 聡¹, 一戸 一晃¹, 米谷 学¹, 小村 潤一郎¹ (¹公財・環境研・生物影響, ²TESSCO)

1P1029

HIF-2 α の阻害は栄養枯渇耐性腎癌細胞に細胞死を誘導できる

磯野 高敬¹, 茶野 徳宏², 湯浅 健³ (¹滋賀医科大学・実験実習支援センター, ²滋賀医科大学・臨床検査医学講座, ³がん研有明病院・泌尿器科)

1P1030

ChIP-Seqを用いたがん促進転写調節因子LMO1の制御標的遺伝子同定による新たな神経芽腫治療標的分子経路の探索

佐伯 宣久¹, 斎藤 聡², 菅谷 勇樹², 雨宮 光宏², 小野 弘恵¹, 小松崎 理絵³, 佐々木 博己³ (¹国立がんセンター・研・遺伝医学, ²スタージェン・遺伝統計解析, ³国立がんセンター・研・バイオマーカー)

1P1031

UBE2S is associated with malignant characteristics of breast cancer cells

Khondker Ayesha Akter, Toshinori Hyodo, Eri Inami, Satoko Ito, Michinari Hamaguchi, Takeshi Senga (Nagoya Univ, Grad. Sch. of Med, Cancer Biology)

1P1032

ジドブジンはAkt-GSK3 β -Snail経路の活性化を抑制することでゲムシタピン耐性膵臓癌をゲムシタピンに再び感受性化させる

難波 卓司 (高知大・総合研究センター)

1P1033

ヒト間葉系幹細胞から誘導されたトランスフォーマントに高発現したGPC5

竹内 昌男¹, 東濃 篤徳², 竹内 喜久子¹, 物部 容子¹, 高井 朋代¹, 内田 敬子¹, 朝長 毅¹, 竹内 純⁴, 亀岡 洋祐⁵, 梅澤 明弘⁶, 赤木 謙一¹ (¹医薬基盤・健康・栄養研・共用機器, ²京大・霊長研, ³医薬基盤・健康・栄養研・プロテオーム, ⁴東大・分生, ⁵A-CLIP研・中研, ⁶生育医療研究セ・再生医療)

1P1034

c-Srcがん化初期に発現減少するmicroRNAのがん抑制作用

二宮 悠一^{1,2}, 小根山 千歳^{1,2} (¹愛知がんセ・研・感染腫瘍, ²阪大・微研・発癌制御)

1P1035

Wnt/ β -catenin経路を介した大腸がんの病態進展における(プロ)レニン受容体の関与

柴山 弓季, Juan Wang, 西山 成 (香川大学医学部薬理学)

1P1036

TGF- β 1刺激によりWnt5bを介して発現増大するMMP-10はヒト扁平上皮癌細胞株HSC-4の浸潤能に関与する

樋野 雅文^{1,2}, 齋藤 大嗣¹, 帖佐 直幸², 客本 斉子², 柴田 敏之³, 石崎 明², 水城 春美¹, 加茂 政晴¹ (¹岩手医大・歯科・口腔外科, ²岩手医大・生化学, ³岐阜大・院医・病態制御学)

1P1037

ヒト扁平上皮癌細胞HSC-4においてBMP-2はTGF- β 1と相反的に作用する

千葉 高大¹, 樋野 雅文², 柴田 敏之², 石崎 明¹, 加茂 政晴¹ (¹岩手医科大学 生化学講座細胞情報科学分野, ²岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻病態制御学講座口腔病態学分野)

1P1038

K-Ras-JNK経路の抑制は癌幹細胞の排除を通じて膵癌腫瘍形成を抑制する

岡田 雅司¹, 澁谷 慶太¹, 佐藤 篤², 鈴木 修平³, 清野 学¹, 北中 千史¹ (¹山形大・医・腫瘍分子, ²山形大・医・脳外, ³山形大・医・臨床腫瘍, ⁴山形大・医・産婦)

1P1039**人工ニッチポリマーの応用による鉄貯蔵/腫瘍随伴マクロファージの誘導を介するグリオーマ幹細胞の環境適応戦略の解明**

楠 康一, 村松 希美, 田賀 哲也 (東京医科歯科大・難治研・幹細胞制御)

1P1040**HOXB13とALX 4は卵巣がんにおいてEMTとインベージョンを誘導するSLUG発現を促進する**袁 紅¹, 梶山 宏明², 伊藤 聡子¹, 陳 丹¹, 千賀 威¹ (¹名大・院医・腫瘍生物学, ²名大・院医・産婦人科)**1P1041****新規HIF活性化分子Mint3は単球・マクロファージにおいてがん転移を促進する**中岡 寛樹¹, 原 敏朗², 清水 元治³, 村上 善則¹, 坂本 毅治¹ (¹東大・医科研・人癌病遺伝子分野, ²東大・医科研・腫瘍細胞社会学分野, ³金沢大・医薬保健・医)**1P1042****miR-101によるp53依存性核小体ストレス応答反応の制御機構**

藤原 優子, 河野 隆志, 土屋 直人 (国立がんセ・研・ゲノム生物学)

1P1043**Cetuximab耐性口腔扁平上皮癌はanchorage-independent培養条件下でEGFR/Akt経路の活性化により感受性を示す**野崎 正美¹, 大西 祐一^{1,2}, 安井 大樹^{1,2}, 覚道 健治² (¹阪大・微研・細胞機能, ²大南・第二口腔外科)**1P1044****Sal-like 4 (SALL4) - Integrin ネットワークによる転移性乳癌の移動能の制御**伊東 潤二¹, 田中 直¹, 飯田 敦夫², 瀬原 淳子², 佐藤 史顕¹, 戸井 雅和¹ (¹京大・院・医・乳腺外科学, ²京大・再生研・再生増殖制御学)**1P1045****ヒト乳腺細胞でのHair keratin KRT81の発現は乳がん細胞では低分子化している**七島 直樹¹, 堀江 香代², 山田 俊幸³, 清水 武史³, 土田 成紀³ (¹弘前大・院保健・生体機能, ²弘前大・院保健・病態解析, ³弘前大・院医・ゲノム生化学)**1P1046****がん細胞生存関連因子SND1複合体の機能解析**田辺 芽衣^{1,2}, Melody Weis¹, 村上 康文², 河野 隆志¹, 土屋 直人¹ (¹国立がん研究セ・研・ゲノム生物, ²東京理科大・基礎工)**1P1047****γ-グルタミルシクロトランスフェラーゼ (GGCT) 基質 "LISA-101" の開発と応用**吉矢 拓¹, 飯居 宏美², 津田 修吾¹, 影山 進³, 吉貴 達寛², 西内 祐二^{1,4} ((株)ペプチド研究所, ²京都薬大・臨床腫瘍, ³滋賀医大・泌尿器, ⁴阪大・理)**1P1048****肝臓におけるユビキチンリガーゼFBXL5欠損は鉄代謝異常と肝がんを生じる**

武藤 義治, 西山 正章, 諸石 寿朗, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医科学)

1P1049**卵巣明細胞腺癌の原因遺伝子を探る**渋谷 祐介¹, 徳永 英樹¹, 李 賓¹, 安田 純², 八重樫 伸生¹ (¹東北大・医学系研究科・産婦人科, ²東北メディカル・メガバンク機構・ゲノム解析部門)**1P1050****がん特異的代謝におけるGlyoxalase I阻害による代謝シフトの解析**菊地 恵梨子¹, 嶋田 奈実¹, 秋本 和憲¹, 田沼 靖一^{1,2}, 高澤 涼子¹ (¹東京理科大・薬, ²東京理科大・ゲノム創薬研セ)**1P1051****肺癌におけるmiR-19a新規標的遺伝子の機能解析**

山本 久美子, 伊藤 佐智夫, 清水 憲二, 大内田 守 (岡山大・院・医歯薬学総合・分子遺伝)

1P1052
FGF1とインテグリン $\alpha v \beta 3$ の結合はヒト正常乳腺上皮細胞株においてTGF- $\beta 1$ によって誘導される α -SMAの発現を抑制する

 岡崎 実佳¹, 森 誠司¹, 小平 萌¹, 伊藤 彩乃¹, 高田 義一², 松浦 成昭¹, 山本 浩文¹ (¹阪大・院医保・分子病理学, ²Dept. Derm. UC Davis)

1P1053
グリオーマ幹細胞の幹細胞性の維持におけるSWI/SNFクロマチン構造変換複合体の役割

 平松 寛明¹, 小林 和善¹, 小林 郷介¹, 原口 健¹, 稲生 靖², 藤堂 具紀², 伊庭 英夫¹ (¹東大・医科研・宿主寄生体学, ²東大・医科研・先端がん治療分野)

1P1054
円形細胞で高発現するmicroRNAによる粘液型脂肪肉腫の悪性化メカニズム

 根津 悠^{1,2}, 萩原 啓太郎¹, 藤原 智洋³, 川井 章¹, 松尾 光祐², 齋藤 知行², 落谷 孝広¹ (¹国がんセ・研・分子細胞治療, ²横浜市大・院医・運動器病態学, ³岡大・院医・整形外科, ⁴国がんセ・中央病院・骨軟部腫瘍科)

1P1055
BMP誘導性インプリンティング遺伝子PEG10は軟骨肉腫細胞においてBMPにより活性化されたp38 MAPK経路とMMPs発現抑制を介して浸潤能を制御する

 篠原 直弘^{1,2}, 前田 真吾¹, 松山 金寛^{1,2}, 八尋 雄平^{1,2}, 今村 勝行², 瀬戸口 啓夫³, 永野 聡², 河村 一郎^{1,2}, 石堂 康弘¹, 小宮 節郎^{1,2} (¹鹿児島大・医歯研・医療関節材料開発, ²鹿児島大・医歯研・整形, ³鹿児島大・医歯研・近未来運動医)

1P1056
GEF-1/C構成オリゴペプチドによるヒト大腸がん由来COLO205細胞の腫瘍増殖抑制

小倉 潔, 新野 由子, 川島 育夫, 林 もゆる, 笠原 浩二 (東京都医学研・細胞膜)

1P1057
大腸癌細胞のミトコンドリア膜電位消失を誘導するshRNAのRNAiスクリーニング

 玉木 智也¹, 鎌塚 健太¹, 佐藤 琢¹, 師岡 俊太郎¹, 大塚 康介¹, 高橋 強志¹, ファテマ アラムリ¹, 正木 仁¹, 服部 正泰², 杉山 友康¹ (¹東京工科大・院バイオニクス, ²株式会社RNAi)

1P1058
頭頸部癌におけるCD271の機能性

 望月 麻衣¹, 玉井 圭一², 山口 壹範¹, 今井 隆之⁴, 佐藤 賢一², 松浦 一登⁴, 小鎌 直子³, 中村 真央², 本橋 ほづみ⁵, 菅村 和夫¹, 田中 伸幸³ (¹宮城がん・研・発がん, ²宮城がん・研・がん幹細胞, ³宮城がん・研・がん先進, ⁴宮城がん・頭頸部外科, ⁵東北大・加齢研・遺伝子発現制御)

1P1059
Host EphA4 Regulates Breast Cancer Progression via Crosstalk of Humoral and Cell-Cell Contact-Mediated Signals

 Xuefeng Jing¹, Takashi Sonoki², Masayasu Miyajima³, Daiki Arai¹, Takahiro Sawada¹, Nanako Terada¹, Shigeki Takemura⁴, Kazushige Sakaguchi¹ (¹Department of Molecular Cell Biology and Molecular Medicine, Institute of Advanced Medicine, ²Department of Hematology/Oncology, ³Laboratory Animal Center, ⁴Department of Hygiene)

1P1060
三次元培養細胞のスフェロイド崩壊機序の探索

柳下 知美, 矢島 知佳, 依馬 未佳, 横山 智哉子, 久富 寿 (成蹊大・理工・細胞分子)

1P1061
抗がん剤候補化合物の作用機序の解明

矢島 知佳, 依馬 未佳, 柳下 知美, 横山 智哉子, 久富 寿 (成蹊大・理工・細胞分子)

1P1062
抗がん剤の酸化ストレス誘導能調査

依馬 未佳, 森 裕美, 柳下 知美, 矢島 知佳, 横山 智哉子, 久富 寿 (成蹊大・理工・細胞分子)

1P1063
新規幹細胞認識モノクローナル抗体の性状解析

横山 智哉子, 柳下 知美, 久富 寿 (成蹊大・理工・細胞分子)

1P1064**HIF-1 α ASVの細胞毒性調査**

林 優香子, 柳下 知美, 横山 智哉子, 久富 寿 (成蹊大・理工・細胞分子)

1P1065**400KオリゴアレイCGHを用いたNF1患者の皮膚神経線維腫の解析**

シバスンダラン カルナン, 太田 明伸, 小西 裕之, 細川 好孝 (愛知医大)

1P1066**Mint3は膀胱癌細胞の細胞増殖を制御する**阿藤 友佳里^{1,2}, 金森 茜², 芳野 聖子², 深見 希代子¹, 村上 善則², 坂本 毅治² (1東京薬科大学・生命科学部・ゲノム病態医学研究室, 2東大・医科研・人癌病因遺伝子分野)**1P1067****ユビキチンリガーゼRNF126の新規基質の探索**三隅 匡也¹, 中岡 寛樹¹, 芳野 聖子¹, 清水 元治², 村上 善則¹, 坂本 毅治¹ (1東大・医科研・人癌病因, 2金沢大・医薬保健・医)**1P1068****前立腺癌細胞における小胞体膜局在転写因子AibZIP/CREB4の機能解析**

崔 香, 崔 旻, 金本 聡自, 今泉 和則 (広大・医歯薬保・分子細胞情報学)

1P1069**ユビキチン化を介するSrcがん遺伝子産物の選別機構**

田中 健太郎, 梶原 健太郎, 名田 成之, 岡田 雅人 (阪大・微生物病研究所)

1P1070**乳がんにおけるがん幹細胞形質獲得機構の解明**高橋 陵宇¹, 宮崎 裕明¹, 竹下文隆¹, 山本 雄介¹, 小野 麻紀子¹, 田村 研治², 落谷 孝広¹ (1国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野, 2国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科)**1P1071****腸管腫瘍形成における甲状腺ホルモンの役割**小島 康¹, オリム フローレンス¹, 藤下 晃章¹, 武藤 誠², 青木 正博¹ (1愛知県がんセ・研・分子病態, 2京都大・医・遺伝薬理学)**1P1072****The activation mechanism of ARHGEF5 during tumor progression がん進展におけるARHGEF5活性化機構の解析**

Jun jie Choo, Yu Komiya, Suguru Nomimura, Masato Okada (Dept. of Oncogene Research, Research Institute for Microbial Diseases, Osaka Univ.)

1P1073**胎児性分泌蛋白Dkk3はDkk3高発現細胞においてオートクリン因子として生存維持に機能する**

加野 准子, 野口 雅之 (筑波大・医学医療系・診断病理)

1P1074**がん細胞におけるアンチサイムとATPクエン酸リアーゼの相互作用の解析**

田島 彩沙, 村井 法之, 村上 安子, 松藤 千弥 (慈恵医大 院医・分子生物学)

1P1075**ヒト肺がん細胞に特異的に作用するタンパク質産生*Bacillus thuringiensis*株の探索**納戸 寛幸¹, 鮫島 結香¹, 狩野 貴之¹, 齋藤 浩之², 水城 英一², 北田 栄¹ (1九工大・院情報工・生命情報工学, 2福岡県工技・生物食品研)**1P1076****BEX2によるがん幹細胞形質の制御**中村 真央¹, 玉井 恵一¹, 小鎌 直子², 渋谷 莉恵¹, 望月 麻衣³, 山口 壹範³, 田中 伸幸², 菅村 和夫³, 佐藤 賢一¹ (1宮城県立がんセンター研究所 がん幹細胞研究部, 2宮城県立がんセンター研究所 がん先進治療開発研究部, 3宮城県立がんセンター研究所 発がん制御研究部)

1P1077
血管新生およびNF-κB活性化を抑制するCK2阻害剤の血管内皮細胞透過性への作用

芦野 洋美, 岩瀬 克郎, 瀧口 正樹 (千葉大・院医・遺伝子生化学)

1P1078
Hepatitis B virus X protein induces hepatic progenitor cell-like features in Hepatocellular carcinoma through activating of Histone demethylase

 Xuyang Wang¹, Naoki Oishi^{1,2}, Hajime Sunagozaka^{1,2}, Kazunori Kawaguchi^{1,2}, Taro Yamashita^{1,2}, Masao Honda^{1,2}, Seishi Murakami¹, Shuichi Kaneko^{1,2} (¹Dept. of Disease Control and Homeostasis, Kanazawa Univ, ²Dept. of Gastroenterology, Kanazawa Univ. Hospital)

1P1079
がんモデル動物を用いた悪性度の違いによる全身免疫能変化の解析

 増田 潤子¹, 高山 英次², 佐藤 あやの¹, 守本 祐司³, 本庶 仁子⁴, 石塚 俊品⁵, 徳野 慎一⁷, 青笹 季文⁸, 光吉 俊二⁷, 重廣 司¹, 前野 成実¹, 村上 宏¹, 笠井 智成¹, 水谷 昭文¹, Arun Vaidyanath¹, 妹尾 彬正¹, 川木 晴美², 神谷(水野) 真子⁹, 近藤 信夫², 一瀬 雅夫⁶, 一戸 辰夫⁴, 妹尾 昌治¹ (岡大院・自然科学, ²朝日大・菌・生化, ³防医大・分子生体, ⁴北大・原医研・血腫内, ⁵防医大・薬理, ⁶和医大院・二内, ⁷東大院・医・音病分, ⁸防医大・外科, ⁹朝日大・経営・化学)

1P1080
Hedgehog pathway阻害剤である三酸化ヒ素とvismodegibは骨肉腫細胞増殖を相乗的に抑制する

 齋藤 嘉信¹, 瀬戸口 啓夫², 永田 政仁¹, 永野 聡¹, 小宮 節郎¹ (鹿大院・整形外科, ²鹿大院・近未来運動器)

1P1081
ヒストン脱メチル化酵素Fbx10の白血病における機能解析

 上田 健¹, 長町 安希子², 中田 雄一郎¹, 山崎 憲政¹, 稲葉 俊哉¹, 本田 浩章¹ (広島大・原医研・疾患モデル解析, ²広島大・原医研・がん分子病態)

1P1082
骨肉腫細胞の肺転移における血管外浸潤過程を制御する分子機構の解析

米澤 早紀子, Mongkol Pongsuchart, 口丸 高弘, Hong Ngoc, 門之園 哲哉, 近藤 科江 (東工大・院生命)

1P1083
上皮型及び混合型中皮腫細胞にマグネタイトナノ粒子の取り込みと交流磁場印加が及ぼす影響

 中嶋 恵里¹, 松田 翔風¹, 中西 卓也², 張 弘², 田中 あかね³, 松田 浩珍³, 逢坂 哲彌^{1,2} (¹早大院・先進理工, ²早大・ナノ機構, ³農工大・農学・動物生命科学)

1P1084
マウス前立腺ガンの進展におけるオステオポンチンの保護的機能

 檀崎 敬子¹, 金山 剛士¹, Oscar Alcazar¹, 篠原 真理^{1,2} (¹デューク大・医学・免疫, ²デューク大・医学・分子遺伝学 微生物学)

1P1085
ヒト前立腺癌細胞におけるWNK4遺伝子の発現制御機構及び機能解析

 塚田 祥雄¹, 川口 耕一郎², 藤井 博³ (¹信州大院・応用生命科学, ²信州大院・総合工学系研究科, ³信州大・先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所・代謝ゲノミクス部門)

1P1086
KEAP1遺伝子変異はRASシグナルと協調して腫瘍形成を促進する

北村 大志, 本橋 ほづみ (東北大・加齢研・遺伝子発現制御)

1P1087
コシャペロンSgt1のがんにおける機能

 大木 啓央^{1,4}, Yoshiyuki Sakuraba¹, Risa Kitagawa¹, Linlin Xiao¹, Changxian Shen¹, Cynthia McAllister¹, Satoshi Ohta¹, Michael A. Arnold¹, Nilsa Ramirez¹, Peter J. Houghton^{1,2,3}, Katsumi Kitagawa^{1,2} (¹The Res. Inst. at Nationwide Children's Hosp. (Columbus, OH, USA), ²Dept. of Pediatrics, The Ohio State Univ. (Columbus, OH, USA), ³Children's Cancer Res. Inst. (San Antonio, TX, USA), ⁴Dept. of Microbiol. and Mol. Genetics, Rutgers, The State Univ. of New Jersey)

1P1088
骨髄播種癌細胞が自律的に誘導する増殖抑制状態と抗癌剤耐性

 神力 悟¹, 中村 拓哉², 城野 博史³, 郭 建エイ⁴, 瀬藤 光利², 安東 由喜雄⁶, 松井 啓隆¹ (¹熊本大・医・臨床病態解析学, ²熊本大・医・歯科口腔外科, ³熊本大・医・薬剤, ⁴熊本大・医・産婦人科, ⁵浜松医大・細胞生物学, ⁶熊本大・医・神内)

1P1089**転写因子MafBは腫瘍随伴マクロファージを介して腫瘍成長を抑制する**

今村 優希, 濱田 理人, Mai Thi Nhu Tran, 中村 恵, 藤井 梨紗, 網川 祐貴, 工藤 崇, 高橋 智 (筑波大・医学医療系・解剖学発生学研究室)

1P1090**足場タンパク質JSAPによる細胞分裂制御機構**

中里 亮太, 佐藤 時春, 善岡 克次 (金沢大・がん研・シグナル伝達)

1P1091**c-Srcがん化におけるエクソソームの制御**

桑原 敦¹, 小根山 千歳² (大阪大学・微生物病研究所・発癌制御研究分野, ²愛知県がんセンター研究所・感染腫瘍学部)

1P1092**B細胞性非ホジキンリンパ腫のDNAメチル化分布変化に基づいた予後予測の可能性**

松永 章弘¹, 吉田 壘², 豊岡 理人³, 村田 行則⁴, 石坂 幸人¹, 田中 紀子⁵, 萩原 将太郎⁶, 志村 まり¹ (国立国際医療研究センター・難治性疾患, ²東大・大学総合教育研究センター, ³東大・院医・人類遺伝学, ⁴国立国際医療研究センター・中央検査部門, ⁵国立国際医療研究センター・臨床研究センター・医療情報解析研究部・医学統計解析研究室, ⁶国立国際医療研究センター・血液内科)

1P1093**大腸癌細胞における新規核内受容体FXR-miRNA シグナルの機能解析**

佐久間 悠¹, 藤井 博² (信州大院・応用生命科学, ²信州大・先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所・代謝ゲノミクス部門)

1P1094**滑膜肉腫は相同組み換え修復に異常がある**

山崎 寛^{1,2}, 山本 悠貴^{1,2}, 渡邊 俊樹², 太田 力¹ (国立がん研究セ・研・創薬標的シーブ評価, ²東大・院新領域・メディカル情報生命)

1P1095**TRAILはp38 MAPKの活性化を介して脱接着誘導性細胞死を制御する**

石川 文博, 森 一憲, 柴沼 質子 (昭和大・薬・腫瘍細胞生物学)

1P1096**Tks adaptor proteins and invadopodia formation in the growth and metastasis of melanoma**

Shinji Hizuka¹, Christine M. Gould², Matthew D. Buschman³, Diaz Begoña⁴, Christopher Abdullah^{1,3}, Sara A. Courtneidge^{1,2} (Oregon Health and Science University, ²Sanford-Burnham Medical Research Institute, ³University of California San Diego)

1P1097**サイクリンG1/G2欠損マウスの表現型解析**

太田 香織¹, 池田 純一郎², 大野 将一¹, 三浦 大作³, 鳥形 康輔⁴, 内藤 陽子¹, 向井 智美¹, 王 冕¹, 奥崎 大介¹, 藪田 紀一¹, 森井 英一², 野島 博¹ (阪大・微研・分子遺伝, ²阪大・医学部・病理, ³兵庫医療大・薬学部)

1P1098**転写因子Snailはヒト大腸癌細胞DLD-1においてEMT様の変化を誘導する**

田中 荘子¹, 中村 典史¹, 小澤 政之² (鹿大・院歯・口腔顎顔面外科, ²鹿大・院医・生化学)

1P1099**癌組織由来スフェロイドを抗原とした新規機能性抗体はCEACAM5/6のN-型糖鎖を認識し接着と移動を抑制する**

佐塚 琴美^{1,2}, 館野 浩章³, 足立 淳⁴, 奥山 裕照¹, 朝長 毅⁴, 井上 正宏¹ (成人病センター・生化学, ²金沢大・がん研・細胞機能統御, ³産総研・創薬基盤, ⁴基盤研・プロテオーム)

1P1100**腫瘍細胞はmTORC1の活性化を介して骨芽細胞におけるSema3aの発現を制御する**

山田 大祐, 川原 浩一, 前田 武彦 (新潟薬大・薬学部・薬効薬理)

1P1101**非メラノーマ性皮膚癌細胞に対するリダイフェンBおよびGによる増殖抑制効果とその作用機序解析**

赤塚 琴美¹, 横江 祐美子², 水澤 彰人¹, 太田 のぞみ¹, 長谷川 豪³, 椎名 勇³, 下仲 基之² (東理大・院総化研, ²東理大・理・化, ³東理大・理・応化)

1P1102

遺毒性発がん剤投与のラット肝前がん病変におけるnuclear factor-erythroid 2-related factor 1の発現解析
清水 武史¹, 七島 直樹², 山田 俊幸¹, 土田 成紀¹ (弘前大・院医・ゲノム生化学, ²弘前大・院保健・生体機能化学)

1P1103

細胞内および細胞外に存在するマグネタイト粒子の発熱がヒト乳がん細胞に与える死滅効果
金子 恭彩子¹, 松田 翔風¹, 中西 卓也², 張 弘², 逢坂 哲彌^{1,2} (¹早大院・先進理工, ²早大・ナノ機構)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1104 ~ 1P1131

疾患生物学 - 2) 免疫、免疫疾患
1P1104

マクロファージにおけるWASP-Btk複合体を介したTLR2, 3, 7, 9シグナル伝達機構の解明
佐久間 智理, 佐藤 充, 竹之内 敬人, 木谷 裕 (農業生物資源研究所・動物生体防御U)

1P1105
Epsilon RNA is required for AID-mediated reduction of HBV transcripts

Que Lusheng¹, Liu Guangyan¹, Kitamura Kouichi¹, Wkae Kousho¹, Liang Guoxin², Hironori Nishitsuji³, Saneyuki Ujino³, Shimotohno Kunitada³, Masamichi Muramatsu¹ (¹Department of Molecular Genetics, Kanazawa University Graduate School of Medical Science, Kanazawa, Japan, ²Department of Microbiology and Immunology, Columbia University, New York, United States of America, ³The Research Center for Hepatitis and Immunology, National Center for Global Health and Medicine, Chiba, Japan)

1P1106
胸腺B細胞維持機構におけるCD40-CD40L相互作用の重要性

藤原 千春^{1,2,3}, 村上 伸也², Richard J Hodes³ (¹大阪大・歯学部附属病院, ²大阪大・院歯・歯周病分子病態学, ³米国立衛生研究所・癌研究所)

1P1107

リウマチ様関節炎発症におけるF759マウスと野生型マウスの違いのコンピュータモデルによる解析
山田 訓¹, 吉村 昭彦², 熱海 徹³, 村上 正晃³ (¹岡山理大・工・知能機械, ²慶大・医, ³北大・遺伝子病研)

1P1108
腸管関連リンパ組織におけるIL-7ニッチの同定と特徴

阿部 真也, 原 崇裕, 生田 宏一 (京大・ウイルス研・生体防御)

1P1109
歯根膜線維芽細胞との細胞間相互作用は間葉系幹細胞の抗炎症作用を増強する

鈴木 啓太², 滝沢 尚希², 帖佐 直幸¹, 客本 斉子¹, 加茂 政晴¹, 八重柏 隆², 石崎 明¹ (岩手医大・生化・細胞情報, ²岩手医大・歯科保存・歯周療法)

1P1110
マウス成熟マスト細胞モデルにおけるデキサメサゾンの作用

佐藤 仁美, 山田 圭位子, 古田 和幸, 田中 智之 (岡山大院・医歯薬・免疫生物)

1P1111
ヘルパー T細胞の分化と機能におよぼすレチノイン酸の影響：弘前ヘアレスラットを用いた解析

山田 俊幸¹, 七島 直樹^{1,2}, 清水 武史¹, 土田 成紀¹ (弘前大・院医・ゲノム生化学, ²弘前大・院保健・生体機能)

1P1112
オートファジーによる肺の免疫的恒常性維持機構の解明

金山 剛士¹, You-Wen He¹, 篠原 真理^{1,2} (¹デューク大学・免疫, ²デューク大学・分子遺伝微生物)

1P1113
炎症性腸疾患腸管上皮における短鎖脂肪酸受容体の発現は小胞体ストレスによって調節されている

今枝 広丞, 藤井 誠, 西田 淳史, 安藤 朗 (滋賀医大・消化器内科)

1P1114
主要組織適合抗原クラスII (MHC-II)の誘導するシグナルによるMHC-IIのエンドサイトーシス促進機構の解析

平木 勇次, 田中 智之, 古田 和幸 (岡山大院・医歯薬・免疫生物)

1P1115
敗血症病態における微小循環障害に対する高ヒスチジン糖タンパク質の役割

 和氣 秀徳¹, 森 秀治², 高橋 英夫³, 劉 克約⁴, 勅使川原 匡¹, 西堀 正洋¹ (岡山大・院・医歯薬・薬理, ²就実大・薬・応用薬学・生体情報, ³近畿大・医・薬理)

1P1116
内毒素耐性時のマウスマクロファージ様細胞株における代謝動態の解明

 伊藤 優太郎^{1,2}, 田畑 祥^{1,2,3}, 富田 勝^{1,2,3}, 福田 真嗣^{1,2} (慶大・先端生命研, ²慶大・院・政策・メディア, ³慶大・環境情報)

1P1117
関節炎モデルマウスがマイオカインにより症状が緩和されるかについての有効性の検討

 山田 晃司¹, 鬼頭 巧¹, 西井 一宏¹, 酒井 一由², 寺西 利生¹, 松原 守³ (藤田保衛大・医療・リハビリ, ²藤田保衛大・医療・臨工, ³京都学園大・バイオ環境・分子生物)

1P1118
胸腺におけるFgf21の役割

 増田 有紀¹, 中山 喜明¹, 伊藤 信行², 小西 守周¹ (神薬大・微生物化学, ²京大・医・MIC)

1P1119
ヒトのトリプトファンIL RNA合成酵素による細胞内へのトリプトファン取り込みの調節

宮ノ腰 美希, 若杉 桂輔 (東大・総合文化・生命環境)

1P1120
MafB欠損によるマクロファージのアポトーシス細胞貪食機構の破綻

浅野 圭吾, Mai Thi Nhu Tran, 濱田 理人, 白石 莉紗子, 高橋 智 (筑波大・医学医療・解剖発生)

1P1121
ヒトヘルペスウイルス6(HHV-6)由来のペプチドプールを用いたHLA-B*58:01結合ペプチドの探索

井口 祐美子, 長部 誠, 田村 花梨, 岡本 秀人, 頭金 正博 (名古屋市大・院薬・医薬品安全性評価)

1P1122
血清アルブミンに自然抗体リガンド機能を付与するポリフェノールの探索

 古橋 麻衣¹, 畑佐 行紀¹, 近澤 未歩¹, 柴田 貴広¹, 赤川 貢², 内田 浩二¹ (名大・生命農, ²大阪府立大・生命環境)

1P1123
好中球のNETs現象に着目した核酸医薬の毒性評価

 奥井 文¹, 堀内 祥行¹, 山本 誠司^{1,2}, 萩原 衆子¹, 吉田 徳幸^{3,4}, 井上 貴雄³, 植村 英俊¹, 松久 明生¹ (扶桑薬品・研開, ²富山大・院薬, ³国立衛研, ⁴阪大・院薬)

1P1124
全身性強皮症患者皮膚由来iPS細胞における、TGF-βシグナル関連遺伝子の発現解析

 神人 正寿¹, 王 中志¹, 後藤 瑞生², 江良 沢実², 福島 聡¹, 尹 浩信¹ (熊本大学大学院 生命科学研究部 皮膚病態治療再建学, ²熊本大学 発生医学研究所 幹細胞部門 幹細胞誘導分野)

1P1125
カテキンのリジルオキシダーゼ活性による自然抗体リガンドの生成

 畑佐 行紀¹, 古橋 麻衣¹, 近澤 未歩¹, 柴田 貴広¹, 赤川 貢², 立花 宏文³, 内田 浩二¹ (名大・院生命農・応用分子生命, ²大阪府立・院生命環境, ³九州大・院農)

1P1126
ミルクタンパク質ラクトフェリンの潰瘍性大腸炎に対する抑制作用：大腸炎モデルマウスを用いた検討

安藤 聖, 糸井 彩, 瀧永 明, 倉持 智樹, 小林 夏実, 早川 磨紀男 (東京薬大・薬)

1P1127
LapatinibによるHLAクラスIIを介するリンパ球活性化作用

長部 誠, 岡本 秀人, 頭金 正博 (名市大・薬・医薬品安全性評価学)

1P1128
新規アジュバントとしてのToll様受容体7リガンド担示多糖の調製と特性評価

 新地 浩之^{1,2}, 林 公子², Michael Chan², Brian Crain², Alast Ahmadiiveli², Shannon S. Zhang², Shiyin Yao², 隅田 泰生¹, Howard B. Cottam², Dennis A. Carson² (鹿児島大・院理工, ²University of California, San Diego)

1P1129
マウス表皮ケラチノサイトの croton oil 刺激誘導性サイトカイン発現における mTORC1 の関与

真鍋 昭雄, 渡辺 直子, 大谷 真志 (東邦大・理・生物分子)

1P1130
マスト細胞の成熟に伴う炎症性サイトカイン産生能の低下

平野 志織, 山下 知仁, 古田 和幸, 田中 智之 (岡山大院・医歯薬・免疫生物)

1P1131
5-Fluorouracil起因性消化管粘膜傷害において成分栄養剤が生体防御機構に与える影響

 雲井 利亮¹, 川島 麗², 曾根 曆美², 菅原 節子², 川上文貴^{1,2}, 前川 達則^{1,2}, 石原 和彦³, 市川 尊文^{1,2} (北里大院・医療系研究科・生体制御生化学,²北里大・医療衛生学部・病態生化学,³北里大学保健衛生専門学院)

ポスター会場4 (神戸国際展示場 3号館1F)

1P1132 ~ 1P1157
疾患生物学 - 3) 感染症
1P1132
A Disrupted PI4P-Enriched Trans-Golgi Network Induced by Group A Streptococcus Contributes to Antibacterial Autophagy

Takashi Nozawa, Atsuko Nozawa, Ichiro Nakagawa (Dept. of Microbiol., Grad. Sch. of Med., Kyoto Univ.)

1P1133
日本人におけるB型慢性肝炎とHLA-DPB1遺伝子型の関連

 西田 奈央^{1,2}, 大橋 順³, 杉山 真也¹, 土浦 貴代¹, 石井 真由美¹, 山本 健¹, 笹月 健彦⁵, 徳永 勝士², 溝上 雅史¹ (肝免C・国際医療C,²東大・医・人類遺伝,³東大・理・生物科学,⁴久大・医・医化学,⁵九大・高等研究院)

1P1134
ダニ媒介性脳炎ウイルスの神経細胞内におけるウイルスゲノムRNA輸送機構の解析

平野 港, 境 瑞紀, 荻和 宏明, 小林 進太郎, 好井 健太郎 (北大・獣・公衆衛生学)

1P1135
ウエストナイルウイルス感染による変性タンパク質蓄積機構の解析

 小林 進太郎^{1,2}, Wallaya Phongphaew², 好井 健太郎¹, 平野 港¹, 武藤 芽未¹, 大場 靖子², 澤 洋文², 荻和 宏明¹ (北大院・獣医・公衆衛生,²北大人獣・分子)

1P1136
新興感染症 *Acinetobacter baumannii* の好中球を利用した新規細菌移動メカニズムの解析

鴨志田 剛, 上田 たかね, 永川 茂, 西田 智, 祖母井 庸之, 斧 康雄 (帝京大・医・微生物)

1P1137
A群レンサ球菌の高病原化スイッチング

 渡邊 真弥^{1,2}, 切替 照雄³, 秋山 徹² (自治医大 細菌学,²国立国際医療研究センター病原微生物学研究室,³国立国際医療研究センター感染症制御研究部)

1P1138
ショウジョウバエのペプチドグリカン認識タンパク質PGRP-LCによる大腸菌遺伝子の発現誘導

 孔 慶權¹, 中井 雄治¹, 黒田 奈々恵³, 白土 明子¹, 永長 一茂², 中西 義信¹ (金沢大・院医薬保健・薬学,²弘前大・食料研,³金沢大・医薬保健・薬学)

1P1139
ウエルシュ菌 δ 毒素の細胞毒性機構の検討

清家 総史, 高岸 照久, 宮本 和明, 小林 敬子, 竹原 正也, 永浜 政博 (徳島文理大・薬・微生物)

1P1140
ウエルシュ菌 α 毒素による脂質クラスター形成と内因性PLC- γ 1活性化の関与

 高岸 照久¹, 清家 総史¹, 小田 真隆², 竹原 正也¹, 小林 敬子¹, 永浜 政博¹ (徳島文理大・薬・微生物,²新潟大院・医歯総合・微生物感染)

1P1141

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)ウイルスのマダニにおける垂直感染山地 佳代子^{1,2}, 下島 昌幸³, 西條 政幸³, 青沼 宏佳^{1,2}, 嘉糠 洋陸^{1,2} (¹慈恵医大・熱帯医学, ²慈恵医大・衛生動物学研究センター, ³国立感染研・ウイルス第一部)

1P1142

シオウジョウバエ貪食受容体Draperの細胞外EMI/NIM領域の黄色ブドウ球菌貪食排除への役割の解析有原 大貴¹, 中西 義信², 白土 明子² (¹金沢大・医薬保, ²金沢大・院医薬保)

1P1143

チクングニアウイルスの増殖を抑制する新規化合物の探索及び作用機序の解明に向けた基礎研究和田 雄治¹, 大場 靖子¹, 佐々木 道仁¹, 登 治謙^{1,2}, 佐藤 彰彦^{1,2}, 澤 洋文¹ (¹北大・人獣, ²塩野義製薬株式会社・コア疾患創薬研究所)

1P1144

Occludin細胞外ドメインに対するモノクローナル抗体の樹立と本抗体によるC型肝炎ウイルス感染阻害深澤 征義¹, 清水 芳実^{1,2}, 白砂 圭崇¹, 近藤 昌夫², 八木 清仁², 鈴木 哲朗³, 脇田 隆字⁴, 花田 賢太郎¹ (¹国立感染研・細胞化学, ²阪大・院薬・生体機能分子化学, ³浜松医大・医・感染症, ⁴国立感染研・ウイルス2)

1P1145

Involvement of host cell protein PUF60 in hepatitis B virus replication

Suofeng Sun, Kenji Nakashima, Yuan Li, Masahiko Ito, Tetsuro Suzuki (Dept. of Infec. Dis., Hamama. Univ. Sch. of Med.)

1P1146

HIV-1が発現するVpu蛋白質の重合化は機能において意義を持つのか?芳田 剛^{1,2}, Klaus Strebelt¹ (¹東京医科歯科大学 ウイルス制御学分野, ²Laboratory of Molecular Microbiology, NIAID, NIH)

1P1147

NMT1はHIV RNA発現レベルの調節を介してHIV複製を増強する高宗 暢暁¹, 太田 光², 岸本 直樹², 庄司 省三², 三隅 将吾² (¹熊本大学イノベーション推進機構, ²熊本大学大学院生命科学研究部)

1P1148

血流型トリパノソーマに作用する新規タンパク質産生Bt菌株のスクリーニングと同定坂口 渉¹, 鮫島 結香¹, 井上 雅広², 齋藤 浩之³, 水城 英一³, 北田 栄¹ (¹九工大・院情報工・生命情報工, ²久留米大・医・感染医学, ³福岡県工技セ・生物食品研)

1P1149

C型肝炎ウイルスの阻害剤探索を目的としたスクリーニングシステムの開発武田 緑^{1,2}, 池田 正徳², 佐藤 伸哉¹, 園迫 浩方¹, 加藤 宣之¹ (¹岡大・医歯薬・腫瘍ウイルス学, ²鹿児島大・医歯学・難治ウイルス研・分子ウイルス感染)

1P1150

Molecular mechanism of inhibition of hepatitis B virus replication by anti-cancer drug, sorafenib

Hyeun Jung Kim, Miso Seong, Jaehun Cheong (Univ. of Pusan National)

1P1151

B型肝炎ウイルスコアプロモーター転写阻害剤のハイスループットスクリーニング古谷 裕¹, 森田 直子¹, 佐藤 裕美¹, 山下 篤哉², 森石 恆司², 小嶋 聡一¹ (¹理研CLST, ²山梨大・医工総合)

1P1152

原虫GPIアンカー型タンパク質選別レセプターの解析二瓶 浩一¹, 平田 龍吾², 高橋 良和¹, 梅沢 洋二¹, 柴崎 正勝¹ (¹微化研, ²理研・化学遺伝)

1P1153

Vero細胞を用いたC型肝炎ウイルス感染複製系の樹立

村山 麻子, 杉山 奈史, 脇田 隆字, 加藤 孝宣 (感染研 ウイルス2)

1P1154
Production of hepatitis C virus NS2-3 protease by the Escherichia coli cell-free synthesis method and control of its activity

 Wataru Nishii^{1,2}, Takehisa Matsumoto², Tomonari Muramatsu^{1,2}, Shigeyuki Yokoyama^{1,2} (¹Struct. Biol. Lab., RIKEN, ²RIKEN SSBC)

1P1155
海綿由来セキステルベン系化合物metachromin AのB型肝炎ウイルスコアプロモーター抑制活性を介した抗ウイルス活性

 山下 篤哉¹, 田中 智久¹, 土橋 香織¹, 葛西 宏威¹, 渡士 幸一², 脇田 隆宇², 外山 正明³, 馬場 昌範³, 前川 伸哉⁴, 榎本 信幸⁴, 玉城 麻友美⁵, 田中 淳一⁶, 森石 恆司¹ (¹山梨大・院医・微生物, ²感染研・ウイルス第二, ³鹿児島大院・難治ウイルス研・抗ウイルス, ⁴山梨大・院医・1内, ⁵琉球大・理)

1P1156
CRISPR/Cas9システムを用いたHCV感染培養細胞における宿主因子不活性化に関する検討

 邵 力¹, 張 旭紅², 渡辺 久剛³, 斎藤 貴史³, 本郷 誠治⁴, 深尾 彰¹ (¹山形大院・医科研・公衆衛生, ²山形大院・医科研・生化学・分子生物, ³山形大・医・消化器内科, ⁴山形大・医・感染症)

1P1157
黄色ブドウ球菌に適した高強度蛍光タンパク質発現ベクターの開発

加藤 文紀, 菅井 基行 (広大院・医薬薬保健・細菌学)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)
1P1158 ~ 1P1211
疾患生物学 - 4) 代謝疾患、生活習慣病、メタボロミクス、老化
1P1158
妊娠ラットとその胎子のトリプトファン代謝~子宮内胎児発育不全 (IUGR) の影響~

 佐野 光枝¹, Veronique Ferchaud-Roucher², Bertrand Kaeffer³, Guillaume Poupeau³, Blandine Castellano³, Dominique Darmaun³ (¹滋賀県大, ²CRNH, ³INRA)

1P1159
AGEアプタマーはバルーンにより損傷したラット頸動脈中における新生血管内膜の過形成を抑制する

 東元 祐一郎¹, 尾嶋 亜弥子¹, 小田 えり子², 松井 孝憲¹, 山岸 昌一¹ (¹久留米大・医・糖尿病, ²久留米大・医・化学)

1P1160
グリセルアルデヒド由来ピリジニウム(GLAP)はHUVECにおいてRAGEを介した酸化ストレスと炎症性反応と血栓性反応の増悪を引き起こす

 松井 孝憲¹, 東元 祐一郎², 小田 えり子², 山岸 昌一¹ (¹久留米大・医・糖尿合併症, ²久留米大・医・化学)

1P1161
Glia maturation factor-β発現マウスは異常lamin Aにより老化が促進される

 今井 里佳¹, 安井 洋子^{1,2}, 花井 順一³, 竹中 優¹ (¹神戸女子大院, ²大阪市立大, ³ハーバード大・医)

1P1162
日本人肥満女性に於けるプレプログレリン遺伝子多型: 食欲と食事傾向について

山田 晃一, 竹澤 純, 山田 優香, 森田 明美, 饗場 直美, 渡邊 昌 (研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研)

1P1163
中枢神経系のSIRT1による食事嗜好性制御機構の解析

松原 翔, 佐々木 努, 橋本(横田) 博美, 小林 雅樹, 北村 忠弘 (群大・生調研・代シグ)

1P1164
炎症性マクロファージにおけるp38alphaはNASHの進行を制御する

大隈 貞嗣, 竹林 慎一郎, 緒方 正人 (三重大・院医・生化学)

1P1165
自然発症2型糖尿病モデルマウスにおけるBDNFの動態

 藤波 綾¹, 二村 祥平¹, 多河 典子¹, 太田 潔江², 太田 光熙¹, 加藤 郁夫¹ (¹神戸薬大・病態生化学, ²NHO宇多野病院・臨床研究部)

1P1166

炎症・酸化ストレスの骨代謝への影響

中西 温子, 松田 覚 (奈良女院・共生自然科学)

1P1167

冬眠動物の肝臓における前冬眠期リモデリングについて

安藤 理沙¹, 茶山 由一¹, 重信 秀治², 田村 豊³, 三浦 正幸^{1,4}, 山口 良文^{1,5} (¹東大・院薬・遺伝学, ²基礎生物学研究所, ³福山大学, ⁴日本医療研究開発機構 戦略的創造研究推進事業, ⁵科学技術振興機構 さきがけ)

1P1168

線虫におけるガジュツ(*C. zedaria*)抽出物によるストレス耐性と老化への作用機構の解析

高木 智也, 梶原 千空, 井上 英樹 (神奈川工科大学)

1P1169

老齢時からの高脂肪食摂取における脂質吸収能への効果

山本 和史, 都築 毅 (東北大院・農)

1P1170

高脂肪食摂取は世代を越えて孫世代の糖尿病リスクを増加させる

畠山 雄有, 都築 毅 (東北大・院・農)

1P1171

転写因子Foxc1とFoxc2は腎糸球体構造の維持に必須である

本島 英¹, 久米 努², 松阪 泰二¹ (¹東海大・総医研, ²Feinberg CV Res. Inst., Northwestern Univ.)

1P1172

石灰化大動脈弁狭窄症患者の術前・術後血清を用いての発現差異プロテオミクス解析

佐藤 和美¹, 山田 和夫^{1,2}, 馬庭 朋子¹, 織田 禎二³, 松本 健一¹ (¹島根大・総科支援センター・生体情報RI, ²島根大・医学部・法医学, ³島根大・医学部・循環器呼吸器外科)

1P1173

毛周期におけるACTH/MC2Rシステムの役割

平本 恵一¹, 折田 久美², 山手 百合香¹, 橋本 まき², 笠原 恵美子² (¹鈴鹿医療科学大・薬, ²大阪市大・院医・細胞情報)

1P1174

若齢および老齢マウスの血中miRNAの解析: 若齢マウス高発現miRNAの筋分化への関与

福岡 聖之, 北條 浩彦 (国立精神・神経医療セ 神経研)

1P1175

レスベラトロールの新規標的因子の探索と機能解析

佐藤 恵莉子, 宮坂 恒太, 小椋 利彦 (東北大・加齢研・神経機能)

1P1176

IL-1 β はC/EBPファミリーを介して鉄代謝調節ペプチドであるヘプシジンの発現を誘導する金森 耀平¹, 村上 賢², 松井 徹¹, 舟場 正幸¹ (¹京大・院農・応用生物, ²麻布大・獣医・分子生物)

1P1177

脂肪組織・血管由来分泌因子Favine/CCDC3は脂肪蓄積促進作用を有する

小林 祥子¹, 福原 淳範¹, 大月 道夫¹, 森井 英一², 下村 伊一郎¹ (¹阪大・医・内分泌・代謝内科学, ²阪大・医・病態病理学)

1P1178

活性酸素種の蓄積が促進されたショウジョウバエ成虫の間接飛翔筋内に見られるミトコンドリア形態と遺伝子発現の老化に伴う変化

平井 惇, 中原 康行, 井上 喜博 (京都工繊大・昆虫バイオ)

1P1179

継続的な有酸素運動はCa²⁺センサー蛋白質欠損で起こるマウスの肥満を解消できる若林 繁夫¹, 中尾 周², 稲垣 薫克¹, 土持 裕胤¹, 西谷(中村) 友重², 白井 幹康¹ (¹国立循環器病研究セ・心臓生理機能, ²国立循環器病研究セ・分子生理)

1P1180**WKYラットとtype IVコラーゲンモノクローナル抗体を用いた糸球体腎炎病態の分子メカニズムの解明**松山 誠¹, 小林 朋絵¹, 野守 あかね¹, 中國 恭美², 福島 正樹^{1,2}, 佐渡 義一¹ (¹重井医学研究所, ²重井医学研究所附属病院)**1P1181****血中酸化ストレスレベルに及ぼす抗酸化サプリメントの摂取効果**新井 智子¹, 塚田 敏彦² (¹埼玉県立大・健康開発, ²東京電子・専門・臨床検査)**1P1182****葉剤性肝炎モデルにおけるランソプラゾールのNrf2誘導能を介した肝保護効果**山本 悠太¹, 上山 敬司¹, 山下 泰伸², 西 利男², 井口 幹崇², 玉井 秀行², 上田 和樹¹, 一瀬 雅夫² (¹和医大・医・一解, ²和医大・医・二内)**1P1183****フィセチンの脂質代謝, 糖代謝, 筋代謝に及ぼす効果**米坂 知昭¹, 吉田 薫², 萩原 啓実¹ (¹桐蔭横浜大学 医用工学部, ²桐蔭横浜大学 先端医用工学センター)**1P1184****AMPD1欠損マウスにおける骨格筋インスリン抵抗性減弱とAMPK/mTORC1/S6 kinase活性化**平瀬 徹明¹, タンデリリン アンドレアス^{1,2}, フドヨ アタナシウス^{1,2}, 程 継東¹, 森崎 裕子¹, 森崎 隆幸^{1,3} (¹国循・分子生物, ²阪大・院医・循環微小画像医学, ³阪大・院薬・分子生理病態)**1P1185****ケトン体と短鎖脂肪酸受容体FFAR2を介した生理機能**

粕淵 真由, 長谷川 沙恵, 木村 郁夫 (農工大・農・応用生命化学)

1P1186**プロバイオティクスによるペルオキシソーム誘導を介した脂質代謝の改善**

遠藤 恒介, 翁 華春, 李 カイ, 鬼頭 奈央子, 岩井 直温 (国立循環器病研究センター 病態ゲノム医学部)

1P1187**アルデヒド還元酵素AKR1aは四塩化炭素による肝障害からの保護に重要である**明原 隆介¹, 本間 拓二郎¹, 宮田 哲², 藤井 順逸¹ (¹山形大学大学院医学系研究科生化学分子生物学, ²(独)地域医療機能推進機構大阪病院内科)**1P1188****短鎖脂肪酸受容体FFAR2を介したマクロファージの機能と脂肪組織炎症**

長谷川 沙恵, 粕淵 真由, 木村 郁夫 (農工大・農・応用生命化学)

1P1189**交流電界によるショウジョウバエの寿命延長効果**川崎 陽久¹, 岡野 英幸², 石田 直理雄³ (¹産総研・バイオメディカル・石田時間生物研究室, ²白寿生命科学研究所, ³筑波大学生命環境)**1P1190****出芽酵母のFork Head-Like 1転写因子により制御される新規分裂寿命遺伝子の同定**

田井 晶子, 亀井 優香, 向 由起夫 (長浜バイオ大院、バイオサイエンス)

1P1191**ビタミンB₆欠乏により細胞の分裂寿命は短くなる**

亀井 優香, 山本 聡一郎, 向 由起夫 (長浜バイオ大・バイオサイエンス)

1P1192**高血圧自然発症ラット(SHRs)におけるエネルギー代謝制御機構**磯田 武志¹, 青木 真美子¹, 山本 由紀子², 山本 和彦¹ (¹近畿大・工・院, ²近畿大・ライフサイエンス研究所)**1P1193****アルドース還元酵素遺伝子欠損マウスより樹立した不死化シュワン細胞株の特性解析**新見 直子¹, 塚本 雅美^{1,2}, 渡部 和彦¹, 水上 浩哉³, 八木橋 操六³, 宇都宮 一典³, 三五 一憲¹ (¹都医学研・糖尿病性神障PJ, ²慈恵医大・糖尿病内科, ³弘前大・分子病態病理)

1P1194**尿酸トランスporter ABCG2による高尿酸血症治療薬アロプリノール輸送の検討**大塚 ひかる¹, 中村 真希子¹, 佐藤 慧¹, 豊田 優², 高田 龍平², 長谷川 弘¹, 市田 公美¹ (¹東薬大・薬・病態生理, ²東大医学部附属病院・薬剤部)**1P1195****コール酸添加食の摂取で肝臓中の亜鉛および鉄の濃度が低下する**堀 将太¹, 花井 健人¹, 常木 生也², 清水 英寿³, 原 博², 石塚 敏² (¹北大・農・生物機能, ²北大・院農・応用生物学, ³北大・院農・農学研究院)**1P1196****動脈硬化症におけるM2型マクロファージ極性化へのIVA型ホスホリパーゼA2の関与**木原 望¹, 金井 志帆¹, 厚味 巖一², 河下 映里¹, 石原 慶一¹, 秋葉 聡¹ (¹京都薬大・病態生化学, ²帝京大薬)**1P1197****コール酸誘導性脂肪肝発症に伴う脂質組成と遺伝子発現**花井 健人¹, 辻 美咲², 吉次 玲香², 菊地 慧大², 野勢 琢馬², 多田 幸司², 清水 英寿³, 萩尾 真人⁴, 城内 文吾⁵, 佐藤 匡央⁵, 吹谷 智², 横田 篤³, 原 博³, 石塚 敏³ (¹北大・農・生物機能, ²北大・院農・応用生物学, ³北大・院農・農学研究院, ⁴東洋大・生命科学, ⁵九大・院農)**1P1198****セクレトグラニンIIIが膵島インスリン生合成と分泌で果たす役割について**前田 佳紀¹, 工藤 咲希¹, 暮地 本 宙己², 村田 知里³, 鳥居 征司³, 渡部 剛², 穂坂 正博¹ (¹秋田県立大・生物資源, ²旭医大・解剖学, ³群馬大・生体調節)**1P1199****ストレス応答で起こる脂肪蓄積は肝臓を障害から保護する**

李 在勇, 本間 拓二郎, 倉橋 敏裕, 姜 恩實, 藤井 順逸 (山形大学大学院医学系研究生化学分子生物学)

1P1200**真コンプ摂取による高脂肪摂食マウスの耐糖能に及ぼす影響**丸山 弘子¹, 渡邊 栄美子¹, 具谷 奈央子¹, 圓子 侑希¹, 鈴木 麻耶¹, 川上 文貴² (¹北里大・医療衛生・再生医療細胞デザイン, ²北里大・医療衛生・病態生化学)**1P1201****The protein or compound that inhibits interaction between DGK ζ and IRS-1 restore the TNF- α -induced suppression of glucose uptake in 3T3-L1 adipocytes**Buchin Yu¹, Tingyu Liu¹, Yasutoshi Ando¹, Akihiro Ito², Minoru Yoshida², Fumihiko Hakuno¹, Kazuhiro Chida¹, Shin-Ichiro Takahashi¹ (¹Dept. of Anim. Sci. and Appl. Biol. Chem., Grad. Sch. of Agric. and Life Sci., Univ. of Tokyo, ²Chem. Genet. Lab., RIKEN)**1P1202****ケトン食がマウスのエネルギー代謝に与える影響の検討**清水 梢¹, 畑中 由衣子¹, 十文字 沙樹¹, 中 彩乃², 飯田 薫子¹ (¹お茶の水女大・人間文化創成科学, ²お茶の水女大・生活科学)**1P1203****SHRの遺伝解析により同定された内臓脂肪蓄積関連遺伝子Slc22a18の生理的機能の解析**

山本 隆史, 後藤田 貴也 (杏林大・医・生化学)

1P1204**糖尿病モデルマウスにおける桑葉の経口投与による耐糖能改善機構**柚木 英里¹, 岡田 峻明¹, 南 学², 村山 敏典², 横出 正之², 亀井 加恵子¹ (¹京工繊大・生体分子工学, ²京大医学部附属病院・臨床研究総合センター)**1P1205****桑葉抽出物による膵 β 細胞の細胞保護効果**江角 拓麻¹, 岡田 峻明¹, 田村 友嗣¹, 南 学², 村山 敏典², 横出 正之², 亀井 加恵子¹ (¹京工繊大・生体分子工学, ²京大医学部附属病院・臨床研究総合センター)

1P1206
マウス下垂体細胞におけるReckの役割

小川 秀一郎, 松崎 朋子, Glicia Maria de Almeida, 野田 亮 (京大 院医 分子腫瘍)

1P1207
NASH/NAFLD関連マイクロRNA miR-27bの脂質蓄積促進能を担う標的遺伝子の解析

 鈴木 瑞々香¹, 酒井 英子¹, 立花 雅史¹, 櫻井 文教¹, 結東 貴臣², 中島 淳², 和田 孝一郎³, 水口 裕之^{1,4,5} (¹阪大・院薬, ²横浜市大・院医, ³島根大・医, ⁴医薬健康研, ⁵阪大MEIセ)

1P1208
Dipeptidyl peptidase IIIのアンジオテンシンII分解における生化学的的特性の解明と新しい高血圧治療薬としての可能性

 清水 昭男¹, Xiaoling Pang¹, 栗田 宗一¹, 竹内 圭介¹, 石田 哲夫², 扇田 久和¹ (滋賀医大 生化学分子生物 分子病態, ²琉球大 理 海洋自然科学 化)

1P1209
1型糖尿病モデルマウスにおける腎臓中ガレクチン-1の解析

 甲田 晃楊¹, 吉田 雄斗¹, 三五 一憲², 門屋 利彦¹ (前橋工科大学・工学部・生物工学科, ²東京都医学総合研究所・末梢神経病態研究室)

1P1210
高脂肪食摂取による肥満型2型糖尿病モデルマウスにおける血液および臓器中ガレクチン-1の変動解析

新井 みさと, 甲田 晃楊, 門屋 利彦 (前橋工科大学・工・生物工)

1P1211
脂肪酸誘導性の炎症反応に対するイソフラボンdaidzeinの効果の検討

 金津 純子¹, 藤 万里子¹, 坂本 友里¹, 中 彩乃², 近藤 和雄³, 飯田 薫子¹ (お茶の水女大院・人間文化創成科学, ²お茶の水女大・生活科学, ³東洋大・食環境科学)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1212 ~ 1P1239
疾患生物学 - 5) 脳、神経、精神疾患
1P1212
神経成長因子によって分化したPC12細胞におけるregucalcinの機能的役割の解析

渡邊 彩加, 杉村 祐貴子, 疋田 清美, 金田 典雄, 村田 富保 (名城大学・薬・生体機能分析学)

1P1213
アルツハイマー病感受性領域が近接する染色体領域の同定

 菊地 正隆¹, 原 範和², 長谷川 舞衣³, 宮下 哲典², 桑野 良三¹, 池内 健², 中谷 明弘¹ (大阪大学 大学院医学系研究科 ゲノム情報学共同研究講座, ²新潟大学 脳研究所 遺伝子機能解析学分野, ³東京理科大学 生命医科学研究所 分子生物学研究部門, ⁴旭川荘総合研究所)

1P1214
ヒト神経芽細胞腫SH-SY5YにおけるBACE1発現に対するコーヒーの効果

 福山 和也¹, 垣尾 翔大¹, 古旗 賢二², 鈴木 利治³, 多胡(船越) めぐみ¹, 田村 悦臣¹ (慶應大・薬, ²城西大・薬科, ³北大・薬)

1P1215
変異型プレセニリン-1過剰発現ヒトES細胞由来のアルツハイマー病モデル細胞

 西岡 尚恵^{1,2}, 遠井 紀江¹, 饗庭 一博¹, 申辻 憲夫¹ (物質・細胞統合システム拠点, ²京大・院医)

1P1216
NSP3-Rap1系はβ-アミロイドによる神経細胞死に寄与する

五味 不二也, 内田 洋子 (東京都老人総合研究所・記憶神経)

1P1217
グリア細胞が発現するWT1遺伝子が神経細胞に与える影響

 加藤 章紘¹, 横山 翔平¹, 山内 勇毅¹, 柴沼 敦子², 上村 佳子¹, 幸田 敏明¹ (生命科学院, ²創成研究機構)

1P1218**脳梗塞後のmicroglia機能にSema4D欠失が与える影響**

澤野 俊憲¹, 渡邊 文也¹, 石口 満津子², 古山 達雄³, 稲垣 忍¹ (¹阪大・院医(保)・神経生物, ²阪大・院歯・口腔外科, ³香川県立保大)

1P1219**Hyperactive Mice Bearing a Dopamine Receptor Mutation Respond Positively to ADHD Drugs Targeting the Dopaminergic Axis**

Justin Michael A Naniong, Jobi F Subosa, Cynthia Palmes-Saloma (Lab. of Mol. and Cell Biol., Nat'l Inst. of Mol. Biol. and Biotech., Univ. of the Phils. Diliman)

1P1220**パーキンソン病モデルにおけるATP制御による予防法の確立**

中野 将希, 今村 博臣, 首藤 敏之, 垣塚 彰 (京大・院生命・高次生体統御学)

1P1221**家族性パーキンソン病変異型DNAJC13発現はエンドソーム輸送経路を障害する**

吉田 隼¹, 長谷川 隆文¹, 大嶋 龍司¹, 小林 潤平¹, 菅野 直人¹, 菊池 昭夫¹, 武田 篤², 青木 正志¹ (¹東北大・院医・神経内科, ²仙台西多賀病院神経内科)

1P1222**神経傷害に伴う疼痛及び軸索伸長におけるmiR-17-92クラスターの機能解析**

坂井 敦¹, 三宅 紀子², 丸山 基世^{1,3}, 三宅 弘一², 島田 隆², 岡田 尚巳², 鈴木 秀典¹ (¹日医大・医・薬理, ²日医大・医・生化・分子生物, ³日医大・医・実動)

1P1223**ALSとCMT関連遺伝子FIG4を用いたショウジョウバエモデルの構築とモデルが示す表現型変更因子の同定**

京谷 茜^{1,3}, 東 裕美子², 山本 格^{1,3}, 吉田 英樹^{1,3}, 水田 依久子², 水野 敏樹², 中川 正法⁵, 徳田 隆彦^{2,4}, 山口 政光^{1,3} (¹京都工芸繊維大・院・応用生物, ²京都市立医科大・院・神経内科, ³京都市立医科大・院・分子脳病態解析学, ⁴京都市立医科大・院・分子脳病態解析学, ⁵京都市立医科大・院・北部医療センター)

1P1224**プリオン感染により過剰な異常プリオンが蓄積する分子メカニズム**

内山 圭司, 富田 満, 坂口 末廣 (徳島大・酵素研)

1P1225**次世代型アルツハイマー病モデルマウス脳におけるグルタチオン量減少メカニズムの解析**

橋本 翔子, 齊藤 貴志, 西道 隆臣 (理研・脳センター)

1P1226**ショウジョウバエモデルを用いた複数のALS原因遺伝子が関与する共通経路の遺伝学的探索**

中村 綾¹, 山口 政光^{1,3}, 山本 格¹, 京谷 茜¹, 吉田 英樹¹, 東 裕美子², 水田 依久子², 水野 敏樹², 中川 正法⁵, 徳田 隆彦^{2,4} (¹京都市立医科大・院・応用生物, ²京都市立医科大・院・神経内科, ³京都市立医科大・院・分子脳病態解析学, ⁴京都市立医科大・院・分子脳病態解析学, ⁵京都市立医科大・院・北部医療センター)

1P1227**アポモルフィンはミクログリアにおけるLPS誘導性IL-23発現を抑制する**

原 宏和, 木元 大, 神谷 哲朗, 足立 哲夫 (岐阜薬大)

1P1228**ALS2疾患原因変異体はALS2複合体構造や細胞内局在を変化させる**

佐藤 海, 平塚 結衣, 大友 麻子, 秦野 伸二 (東海大・医・分子生命)

1P1229**FUS R495X 凝集体形成メカニズムの解明**

河原 大貴, 中矢 正, 鈴木 利治 (北大・院薬・神経科学)

1P1230**NADHジホスファターゼ活性は傷害後軸索変性を促進する**

徳永 慎治, 荒木 敏之 (国立精神神経セ・神経研・疾病五)

1P1231

プロテオミクス、リビドミクスおよびメタロミクスを用いたダウン症モデルマウス脳での変動分子の網羅的解析
清水 涼平¹, 河下 映里¹, 竹腰 良輔¹, 左合 治彦², 山川 和弘³, 秋葉 聡¹, 石原 慶一¹ (¹京都薬大・病態生化学, ²国立成育医療セ, ³理研・神経遺伝)

1P1232

Amyloid β 産生抑制効果を有するクルクミン誘導体の作用機序の解明

東浦 涼¹, 浦野 泰臣¹, 野口 範子¹, 杉本 八郎² (¹同大・院理・生命医科学, ²同大・院理・脳科学)

1P1233

胎生期バルブ曝露による発達障害モデルマウスにおけるケモカインCCL5の発現亢進

村上(古田島) 浩子^{1,2}, 檜山(和賀) 央子¹, 茂木 悠¹, 鳩山 拓史¹, 瀧口 皓大¹, 関 健太¹, 池田 和隆², 内野 茂夫¹ (¹帝京大・理工・バイオサイエンス, ²医学研・依存性薬物)

1P1234

パーキンソン病病因遺伝子LRRK2のマクロファージにおける機能の解明

江口 智也, 桑原 知樹, 上川路 翔悟, 伊藤 弘太, 岩坪 威 (東大・医・神経病理)

1P1235

アルカデインはX11Lと協働して内在性APPのアミロイド産生的代謝を抑制する

山本 融^{1,2}, 後藤 直也², 齋藤 有紀², 村山 千明^{1,2}, 鈴木 利治² (¹香大・医・分子神経生物学, ²北大・院薬・神経科学)

1P1236

ヒトALS原因遺伝子FUSが誘導する凝集体形成を阻害する因子の探索

山本 格^{1,3}, 東 裕美子², 京谷 茜^{1,3}, 吉田 英樹^{1,3}, 水田 依久子², 上山 盛夫⁵, 藤掛 伸宏⁵, 水野 敏樹², 徳田 隆彦^{2,4}, 山口 政光^{1,3} (¹京都工芸繊維大・院・応用生物, ²京都府立医科大学大学院・神経内科, ³京都工芸繊維大・昆虫バイオメディカルセンター, ⁴京都府立医科大学大学院・分子脳病態解析学, ⁵国立精神・神経センター・疾病四部)

1P1237

社会的敗北ストレスモデルマウスにおける巣作り行動障害のメカニズム

大給 日香里¹, 後藤 達彦^{2,3}, 岡山 毅^{2,3,4}, 小針 大助^{2,3,4}, 豊田 淳^{2,3,4} (¹茨大・院農, ²茨大・農, ³茨大・農医連携, ⁴東京農工大院・連合農)

1P1238

先天性水頭症をもたらすCcnc88c遺伝子改変マウスの解析

高岸 麻紀, 高橋 雅英 (名大・院医・腫瘍病理)

1P1239

ヒト海馬におけるAlzheimer病理変化とAE-binding protein 1(AEBP1)発現様式

司城 昌大¹, 濱崎 英臣¹, 本田 裕之¹, 鈴木 諭¹, 中別府 雄作², 岩城 徹¹ (¹九大・院医・神経病理学, ²九大・院医・生医研脳機能制御学)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1240 ~ 1P1254

疾患生物学 - 8) その他
1P1240

The Effect and Mechanism of Mild Electrical Stimulation on Pro-inflammatory Cytokines in vivo and in vitro
Mariam Piruzyan, Ihori Shitanda, Yuichiro Shimauchi, Mary Ann Suico, Tsuyoshi Shuto, Hirofumi Kai (Department of Molecular Medicine, Faculty of Pharmaceutical Sciences, University of Kumamoto)

1P1241

拡張型心筋症モデルマウス(4C30)に見られた心臓ミトコンドリア内フマラーゼの減少

鈴木 治 (医薬基盤健康栄養研・疾患モデル)

1P1242

プロラクチン由来バソインヒピンは心臓の血管新生を抑制する

中嶋 亮順, 中村 恵理, 諸星 和紀, 持永 亮, 針谷 敏夫 (明治大・院農・生命科学)

1P1243

コーヒー成分による紫外線照射後皮膚炎および色素沈着予防効果の検討

山手 百合香, 平本 恵一, 佐藤 英介 (鈴鹿医療大・薬学)

1P1244

低カタラーゼ赤血球の過酸化水素による膜タンパクの変化

瑞慶寛¹, 益田 奨大¹, 竹本 和憲², 益岡 典芳¹ (1岡山理大・院理・臨床生命, 2加計学園医学教育センター)

1P1245

腸管星細胞株を用いた腸管線維化機序の解析

菅原 徹也¹, 中村 公則^{1,2}, 櫻木 直也^{1,2}, 綾部 時芳^{1,2} (1北大・生命科学・自然免疫, 2北大・先端生命・細胞生物学・自然免疫)

1P1246

lonProtonシーケンサーを用いたエクソーム解析によるマウスENU誘発突然変異のカタログ化

福村 龍太郎, 小瀧 逸人, 牧野 茂, 石塚 祐一, 中井 祐治, 権藤 洋一 (理研BRC・新規変異マウス研究開発チーム)

1P1247

消化管内のタウロコロール酸による回腸組織での透過性亢進

多田 幸司¹, 野勢 琢馬¹, 李 娟美¹, 辻 美咲¹, 吉次 玲香¹, 菊地 慧大¹, 清水 英寿², 原 博², 石塚 敏² (1北大・院農・応用生物学, 2北大・院農・農学研究院)

1P1248

AIMによる血圧調節機構の解明

高井 亮輔, 新井 郷子, 宮崎 徹 (東大・院医・分子病態医学)

1P1249

プロテオーム解析による*Trypanosoma cruzi*の種内変異の評価

曾根 敏雄, 松下 祥 (埼玉医大・医・免疫)

1P1250

ピューロマイシンアミノヌクレオシド誘導性糸球体ポドサイト障害に伴う発現変動遺伝子の探索

堀川 彩¹, 矢尾板 永信², 山口 勝司³, 重信 秀治³, 乾 隆¹, 石橋 宰¹ (1大阪府大・院・生命環境, 2新潟大・医・腎研, 3基生研・機能解析セ)

1P1251

低酸素とTGF-βは、下流にあるIGFBP3を介して、尿細管上皮細胞にapoptosisを誘導する

串田 夏樹^{1,2}, 野村 征太郎¹, 藤田 隆教¹, 三村 維真理³, 南学 正臣², 油谷 浩幸¹ (1東大・先端研・ゲノムサイエンス, 2東大病院・腎臓内科)

1P1252

ヒト血漿中でのPlasminによる構造変化したVWFマルチマーの切断

富樫 兼史¹, 辛 英哲^{1,2,3}, 三宅 晴軌¹, 今村 保忠^{1,2,3} (1工学院大・院・化学応用学, 2工学院大・工学・応用化学, 3工学院大・先進工学・生命化学)

1P1253

ヒト赤血球系細胞のα-synuclein

菅原 琴美¹, 荒木 克哉², 浅沼 研³, 山下 順助³, 早川 枝李⁴, 小林 五十鈴⁵, 鶴生川 久美⁵, 高橋 直人⁵, 涌井 秀樹⁶, 望月 秀樹², 澤田 賢一⁷, 布村 涉^{8,9} (1秋大院・医・修士, 2阪大院・医・神内, 3秋大・BERC・RIセ, 4自治医大・医・医動物, 5秋大院・医・血内, 6秋大院・工資・生命, 7秋大, 8秋大院・工資・理工研セ)

1P1254

PAR-2はHAI-1欠損によるDSS誘発腸炎の感受性亢進に関与しない

川口 真紀子, 金丸 愛, 山本 晃土, 福島 剛, 片岡 寛章 (宮大・医・病理)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1255 ~ 1P1276

神経科学 - 1) 神経系の発達と分化

1P1255 (1T18-01)

マウス神経芽腫細胞株Neuro2aのレチノイン酸誘導性神経分化におけるビトロネクチン及びその受容体インテグリンの機能解析

菅原 京加, 山口 彩乃, 中沖 優里, 真狩 ゆき, 宮本 泰則 (お茶大院・人間文化・ライフ)

1P1256 (1T18-02)

神経前駆細胞におけるNecdinによる上皮成長因子受容体シグナルの制御機構

藤本 泉, 長谷川 孝一, 藤原 一志郎, 吉川 和明 (阪大・蛋白研・神経発生制御)

1P1257 (1T18-03)

神経幹細胞のradial fiberは幹細胞維持のためのシグナル伝達分子の輸送の場として機能する

 下向 敦範¹, 今野 大治郎¹, 下郡 智美², 後藤 明弘³, 高田 慎治⁴, 松田 道行⁵, 松崎 文雄¹ (¹理研・多細胞システム・非対称細胞分裂, ²理研・BSI・視床発生, ³理研・BSI・記憶メカニズム, ⁴岡崎統合バイオサイエンス・分子発生, ⁵京大院・生命・生体制御)

1P1258 (1T18-04)

クロマチンリモデリング因子CHD8はオリゴデンドロサイトの分化に必須である

川村 敦生, 西山 正章, 片山 雄太, 中山 敬一 (九大・生医研・分子医学)

1P1259 (1T18-05)

ヒト神経幹細胞の発生進行に伴った性質変化には低酸素条件が重要である

 安井 徹郎^{1,2}, 上直 直弘^{2,3}, 野口 浩史³, 村尾 直哉³, 松田 泰斗³, 中島 欽一³ (¹九大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²鹿児島大学医学部 整形外科, ³九州大学大学院 応用幹細胞医科学部 基盤幹細胞学分野)

1P1260 (1T18-06)

Pathological brain development elicited by heterogeneous activation of stress responsive signaling under exposure to environmental stress

 Seiji Ishii¹, Meenu Rajendraprasad¹, Alexander Son¹, Yury Morozov², Akira Nakai³, Valerie Mezger^{4,5}, Pasko Rakic², Masaaki Torii^{1,2,6}, Kazue Hashimoto-Torii^{1,2} (¹Center for Neuroscience Research, Children's National Medical Center, ²Department of Neurobiology and Kavli Institute for Neuroscience, Yale University School of Medicine, ³Department of Biochemistry and Molecular Biology, Yamaguchi University School of Medicine, ⁴CNRS, UMR7216 Epigenetics and Cell Fate, ⁵University Paris Diderot, ⁶Department of Cell and Neurobiology, Keck School of Medicine, University of Southern California)

1P1261 (1T18-07)

Rap1活性化因子であるRapgef2の大脳皮質発生過程における脳室面の接着構造(接着帯)の制御における役割

前田 和宏, 枝松 裕紀, 片岡 徹 (神戸大・院医・分子生物学)

1P1262 (1T18-08)

脳に発現する新規膜貫通型ユビキチンリガーゼの生理的意義

高井 知子, 和田 有希子, 白石 貫馬, 今泉 和則, 金子 雅幸 (広大・院医菌薬保・分子細胞情報)

1P1263 (1T18-09)

神経系におけるユビキチンリガーゼZNRF2の基質同定

 川岸 理紗^{1,2}, 金成 広樹¹, 徳永 慎治¹, 荒木 敏之¹ (¹国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部, ²東京農工大・工学府・生命工学)

1P1264 (1T18-10)

サイクリックヌクレオチドは微小管依存的な先端突出の制御を介して軸索の伸長方向を決定する

 秋山 博紀^{1,2}, 福田 徹子¹, 戸島 拓郎^{1,3}, 上口 裕之¹ (¹理研・BSI, ²早大・人科, ³JST・さきがけ)

1P1265 (1T18-11)

細胞膜を透過し神経突起を伸長させる人工蛋白質キメラニューログロビンの機能解析

高橋 望, 若杉 桂輔 (東大・総合文化・生命環境)

1P1266 (1T18-12)

正中線交叉における交連軸索のSlit応答性スイッチの分子基盤: Robo1細胞内輸送系とArf6シグナリングの役割

 河田 純一¹, 木下 河田 真理子², 長谷川 潤³, 本宮 網記³, 柳 茂⁴, 金保 安則⁵, 政井 一郎⁵, 康 東天⁶, Yi Rao⁷, Jane Y. Wu⁸ (¹九大・先端医療, ²福岡大・医・神経内科, ³筑波大・医学医療系・生理化学, ⁴東京薬科大・生命科学・分子生化学, ⁵沖縄科学技術大学院大学, ⁶九大・院医・臨床検査医学, ⁷北京大・生命科学, ⁸Northwestern大・医・神経学)

1P1267 (1T18-13)

Genetic Dissection of Motor Coordination in *C. elegans*

Kota Mizumoto (Dept. of Zoology, Univ. of British Columbia)

1P1268

小脳顆粒細胞の軸索形成を制御する細胞外マトリックス分子ビトロネクチン

橋本 恵, 坂根 扶美, 池田 夏実, 宮本 泰則 (お茶大院・人間文化・ライフ)

1P1269

神経細胞の微小管アンカータンパク、ナイニンのアイソフォーム変換と局在変化

笠井 康平, 林 謙介 (上智・理工)

1P1270

ショウジョウバエのシナプス間隙に局在するマトリックスタンパク質HigとHaspが示すコンパートメント形成と機能

中山 実¹, 鈴木 えみ子², 角田 慎一³, 浜 千尋¹ (¹京産大・総合生命, ²国立遺伝学研究所, ³国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)**1P1271**

光刺激したグリア前駆細胞株OS3ChR2細胞注入による脱髄疾患モデルマウスの運動機能改善

小野 健治, 滝戸 悠平, 山本 龍生, 佐橋 秀紀, 鈴木 弘美, 澤田 誠 (名古屋大・環医研・脳機能)

1P1272

長鎖noncoding RNA Lobe-lessはショウジョウバエ中枢神経系において、キノコ体の軸索投射及び脳内回路形成に寄与している

稲垣 幸¹, 中村 奈月², 影山 裕二^{1,2} (¹神戸大・遺伝子, ²神戸大院・理)**1P1273**

ゼブラフィッシュ成魚視蓋における神経幹細胞の制御メカニズムの解析

佐藤 優樹, 矢野 弘明, 大島 登志男 (早大・生医)

1P1274

ATF5は神経細胞の樹状突起形成に重要である

齋藤 遼太, 梅村 真理子, 田籠 博太郎, 中野 春男, 高橋 滋, 高橋 勇二 (東葉大、生命、環境応用動物)

1P1275

軸索輸送とアクチンの制御を介した分岐軸索の退縮制御

池野 龍輝¹, 栗下 雅行¹, 小西 慶幸^{2,3} (¹福井大・工・知能システム, ²福井大・院工・知能システム, ³福井大・生命セ)**1P1276**

Mechanosensory genes Pkd1 and Pkd2 contribute to the planar polarization of brain ventricular epithelium

Shinya Ohata^{1,2}, Arturo Alvarez-Buylla² (¹Dept. of Physiol. Chem., Grad. Sch. of Pharm., Univ. of Tokyo, ²UCSF)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1277 ~ 1P1298**神経科学-2)シナプス伝達、可塑性、記憶、学習、行動****1P1277 (1T18p-01)**

RNG105ヘテロ欠損マウスの網羅的行動解析—社会的相互作用・新奇対象への反応の低下

大橋 りえ^{1,2}, 高雄 啓三^{5,6}, 宮川 剛^{4,5}, 椎名 伸之^{1,2,3} (¹基生研・神経細胞生物, ²総研大・基礎生物学, ³岡崎統合バイオ, ⁴藤田保健衛生大・システム医科学, ⁵生理研・行動様式, ⁶総研大・生理学)**1P1278 (1T18p-02)**

X染色体連鎖性精神遅滞の分子機構解明に関する研究

永芳 友¹, 魏 范研¹, 貝塚 拓¹, 藤村 篤史¹, 平田 翔児², 鈴木 健夫², 鈴木 勉², 富澤 一仁¹ (¹熊大・分子生理, ²東大・工学・化学生命工学)**1P1279 (1T18p-03)**

線虫の記憶学習に関わるニューロンタイプ特異的な選択的スプライシングの制御機構

富岡 征大¹, 内藤 泰樹², 黒柳 秀人³, 飯野 雄一^{1,2} (¹東大・院理・遺伝子, ²東大・院理・生物科学, ³医科歯科大・難研)

1P1280 (1T18p-04)

初期応答遺伝子*Hr38*はCREBの下流遺伝子として発現し、キロシヨウジョウバエの長期求愛記憶の形成を促進する

 箕口 昌杜¹, 大村 知世¹, 長田 有加¹, 佐藤 翔馬², 坂井 貴臣², 岩見 雅史¹, 木矢 剛智¹ (¹金沢大・理工・自然システム・生物,
²首都大・理工・生命科学)

1P1281 (1T18p-05)

視交叉上核神経ペプチドが誘導する雌雄で異なるマウス概日行動の制御

 杉山 真季子^{1,2}, 元松 雄大^{1,2}, 梶山 祥太^{1,2}, 亀田 朋典^{1,2}, 斎藤 辰弥^{1,2}, 内村 恵梨子^{1,2}, 松尾 文香^{1,2}, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 美樹³, 下東 康幸^{1,2} (¹九大院理・化学, ²リスクサイエンス研教拠点, ³福岡大・理・地球圏科学)

1P1282 (1T18p-06)

痛覚受容ニューロンは樹状突起Ca²⁺上昇を介した特異的発火パターンの生成により逃避行動を亢進させる
小野寺 孝賢¹, 寺田 晋一郎¹, 松原 大佑¹, 松崎 政紀², 上村 匡¹, 碓井 理夫¹ (¹京大・院生命, ²基生研)
1P1283 (1T18p-07)

Identification of brainstem neurons that play critical roles in sleep/wake and REM/NREM sleep regulation

 Mitsuaki Kashiwagi¹, Mika Kanuka¹, Masanori Sakaguchi¹, Shigeoyoshi Itohara², Yu Hayashi^{1,3} (¹International Institute for Integrative Sleep Medicine (WPI-IIS), Univ. of Tsukuba, ²Laboratory for Behavioral Genetics, Brain Science Institute, RIKEN, ³Japan Science and Technology Agency (JST), PRESTO)

1P1284 (1T18p-08)

記憶の維持と加齢性記憶障害におけるインスリン様シグナルの重要な役割

田辺 憲人, 伊藤 素行, 殿城 亜矢子 (千葉大・院薬・生化学)

1P1285
演題取り下げ
1P1286 (1T18p-10)

A specific subtype of newborn interneurons in the olfactory bulb is required for behaviors on odor detection and discrimination

 Hiroo Takahashi¹, Sei-ichi Yoshihara¹, Yoichi Ogawa², Masahito Kinoshita¹, Ryo Asahina¹, Akio Tsuboi¹ (¹Lab for Mol Biol of Neural System, Nara Med Univ, Kashihara, Japan, ²Dep of Physiol I, Nara Med Univ, Kashihara, Japan)

1P1287 (1T18p-11)

BARPノックアウトマウスの網羅的行動解析

 中尾 章人¹, 昌子 浩孝^{1,2}, 森 泰生³, 宮川 剛^{1,3,4} (¹藤田保健衛生大学・総医研・システム, ²CREST, ³京大・院工・合成・生物化学, ⁴生医研・行動・代謝分子解析センター)

1P1288 (1T18p-12)

Searching for *fru*-target genes that regulate the development of sexual dimorphisms in *Drosophila* central neurons

 Hiroki Ito¹, Kosei Sato¹, Shu Kondo², Ryu Ueda², Daisuke Yamamoto¹ (¹Tohoku Univ. Grad. Sch. of Life Sci., ²NIG)

1P1289
Hexa (Ethylene Glycol) Derivative of Benzothiazole Aniline Promotes Dendritic Spine Formation through the RasGRF1/Ras Dependent Pathway

 Nathanael J. Lee¹, Jung Min Song¹, Hyun-ji Cho¹, You Me Sung^{1,2}, Taehee Lee¹, Andrew Chung¹, Sung-Ha Hong¹, Mark Rubinshtein⁵, Lila K. Habib⁶, Christina C. Capule⁵, R Scott Turner², Daniel T. S. Pak³, Jerry Yang², Hyang-Sook Hoe^{1,2,4} (¹Dept. of Neurosci., Georgetown Univ., Washington DC, USA, ²Dept. of Neurol., Georgetown Univ., Washington DC, USA, ³Dep. of Pharmacol., Georgetown Univ., Washington DC, USA, ⁴Dept. of Neural Dev. and Dis., Neurodegener. Dis. Lab., KBRI, Daegu, South Korea, ⁵Dept. of Chem. and Biochem. Univ. of California, San Diego, USA, ⁶Dept. of Bioengineer. Univ. of California, San Diego, USA)

1P1290
Mercaptoacetamide-based class II HDAC inhibitor increases dendritic spine density via the regulation of Ras/ERK activity

Jinhan Nam, Hyang-Sook Hoe (Dept of Neural Dev and Dis, Neurodegener Dis Lab, KBRI, Daegu, South Korea)

1P1291
ドーパミンD2L受容体は視覚弁別学習に関与する

 森田 真規子¹, 笹岡 俊邦², Yanyan Wang³, 澤 明⁴, 疋田 貴俊¹ (¹京大・院医・MIC, ²新潟大・脳研, ³Dept. of Pharmacol. Univ. of Illinois, ⁴Dept. of Psychiatry, Johns Hopkins Univ. Sch. of Med.)

1P1292
線虫*C. elegans*の温度受容ニューロンにおける温度メモリーの解析

五百蔵 誠, 太田 茜, 久原 篤 (甲南大学 統合ニューロバイオロジー研究所)

1P1293
線虫*C. elegans*を用いた低温馴化とその可塑性に関わる分子の単離

 高垣 菜式¹, 坂井 詩織², 太田 茜², 久原 篤² (¹甲南大・院自・生物学, ²統合ニューロバイオ)

1P1294
線虫*C. elegans*の記憶学習に関わるDAF-16/FOXO転写因子の解析

 永嶋 宇¹, 富岡 征大², 飯野 雄一^{1,2} (¹東大・院理・生物科学, ²東大・院理・遺伝子)

1P1295
CREBを介した低温馴化の促進にかかわる神経回路の解析

井上 朋香, 五百蔵 誠, 久原 篤, 太田 茜 (甲南大学 統合ニューロバイオロジー研究所)

1P1296
線虫の化学走性における定位行動の神経機構

佐藤 陽介, 佐藤 博文, 国友 博文, 飯野 雄一 (東大・院理・生物科学)

1P1297
線虫*C. elegans*の温度馴化の多様性に関わる遺伝子のマッピング

 岡崎 美咲¹, 太田 茜¹, 水口 洋平², 豊田 敦², 久原 篤¹ (¹甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所, ²国立遺伝学研究所)

1P1298
線虫を用いた嗅覚条件付けによる学習及び短期長期記憶形成

伊藤 聡美, 丸山 一郎 (OIST)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1299 ~ 1P1315

神経科学 - 3) 感覚、生物時計、光周期性
1P1299 (1T18-14)
Arginine vasopressin V1a and V1b receptors in the suprachiasmatic nucleus have a role in generating phase differences in cellular circadian oscillations

 Yoshiaki Yamaguchi¹, Yasutaka Mizoro¹, Hiroshi Kori², Hitoshi Okamura¹ (¹Dept. of Systembio., Grad. Sch. of Pharm., Kyoto Univ., ²Dept. of Info. Sci., Ochanomizu Univ.)

1P1300 (1T18-15)
温度適応における温度受容ニューロンと下流組織の分子制御機構

 宇治澤 知代¹, 宇多 美里¹, 井伊 辰也², 井伊 美紀², 太田 茜¹, 久原 篤¹ (¹甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所, ²アラスカ大・アンカレッジ校・生物科学)

1P1301
線虫の温度適応に関わるGPCR型の温度受容体のスクリーニング

大西 康平, 三浦 徹, 宇治澤 知代, 宇多 美里, 太田 茜, 久原 篤 (甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所)

1P1302
神経変性疾患ゴーシェ病モデルシヨウジョウバエを用いた薬理学的研究

 高原 翼^{1,2}, 川崎 陽久¹, 鈴木 孝洋^{1,3}, 坂田 一樹^{1,2}, 辻 昭久¹, 伊藤 薫平^{1,2}, 石田 直理雄^{1,2} (¹産総研・バイオ・石田研, ²筑波大・院生命, ³(株)シグレイ, ⁴日本アドバンストアグリ(株))

1P1303
Rapid reentrainment of feeding and drinking rhythms in mice lacking vasopressin receptors under jet lag condition

Takanobu Mizuno, Toru Suzuki, Yoshiaki Yamaguchi, Hitoshi Okamura (Dept. of Sys. Biol., Grad. Sch. of Pha. Sci., Univ. of Kyoto)

1P1304

新しい全自動小動物行動観測装置AutoCircaSを用いたショウジョウバエの睡眠・活動・求愛行動リズムの測定
鈴木 孝洋¹, 坂田 一樹^{1,3}, 伊藤 薫平^{1,3}, 岩城 良和², 久保寺 憲一², 石田 直理雄^{1,3} (1)国立研究開発法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 石田時間生物特別研究チーム, (2)株式会社タイセー, (3)筑波大学 生命環境科学研究所)

1P1305

哺乳類時計遺伝子*Bmal1*の新しい転写制御機構の解析

大場 祐希¹, 松本 健², 高畑 佳史², 藤井 義明¹, 程 肇¹ (1)金沢大・理工, (2)科学技術振興機構, (3)大阪大, (4)東京医科歯科大)

1P1306

ROR and REV-ERB Expression Regulates Transcriptional Circadian Cycling of a Mammalian Clock Gene, *Bmal1*

Justina Kulikauskaite¹, Yuki Ohba¹, Ken Matsumoto², Yoshifumi Takahata³, Yoshiaki Fujii-Kuriyama⁴, Tei Hajime¹ (1)Faculty Sci. and Tech., Kanazawa Univ., (2)JAIST, (3)Dept. Dent. Osaka Univ., (4)Tokyo Med. Dent. Univ)

1P1307

哺乳類時計遺伝子*Rev-erba*の転写制御機構の解析

松浦 知諒¹, 高畑 佳史², 山田 洋一¹, 程 肇¹ (1)金沢大・理工, (2)大阪大・歯学)

1P1308

低活動性症状と多動性症状ショウジョウバエにおける神経ペプチドPDF mRNA遺伝子の発現解析

徳丸 飛鳥¹, 松尾 文香^{1,2}, 梅野 翔太郎^{1,2}, 松山 祐昂^{1,2}, 中村 将行^{1,2}, 住吉 美保³, 劉 曉輝^{1,2}, 松島 綾美^{1,2}, 下東 美樹³, 下東 康幸^{1,2} (1)九大院理・化学, (2)リスクサイエンス研教拠点, (3)福岡大・理・生物)

1P1309

NAD+の減少は、概日時計遺伝子発現周期の延長を惹起する

芦森 温茂, 中畑 泰和, 松井 貴輝, 別所 康全 (奈良先端大)

1P1310

メダカ視細胞の形態多様性の解析および視細胞形態とオプシンアイソフォームの関係性

細川 恵梨華, 大道 裕, 柏木 洋貴, 赤澤 菜摘, 佐々木 奨太, 久原 篤, 本多 大輔, 日下部 岳広 (甲南大・院自然科学・統合ニューロ)

1P1311

小腸上皮細胞の細胞周期に及ぼす生体リズムの影響

堂上 久美子^{1,2}, 田中 里奈¹, 前田 侑希^{1,3}, 岡村 均^{1,3} (1)京大・院薬・システムバイオ, (2)京大・LIMS, (3)CREST, JST)

1P1312

Circadian clock genes in cultured intestinal crypts

Kojiro Tsujihana^{1,2}, Yuki Maeda^{1,3}, Kimihiko Murase^{1,2}, Hsu-Wen Chao^{1,3}, Kakeru Ito¹, Hitoshi Okamura^{1,3} (1)Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Kyoto University, (2)Graduate School of Medicine, Kyoto University, (3)CREST, JST)

1P1313

清酒酵母によるノンレム睡眠誘導作用の分子・神経メカニズム解析

佐野 朋美¹, 中村 好孝^{1,2}, 岡 謙吾¹, 村上 晃満¹, 永盛 友樹¹, 岩本 拓¹, 物井 則幸¹, 翠川 辰行^{1,2}, Lazarus Michael², 村越 倫明¹, 杉山 圭吉^{1,4}, 西野 輔翼², 裏出 良博² (1)ライオン株式会社 研究開発本部, (2)筑波大学 国際統合睡眠医学研究機構, (3)京都府立医科大学, (4)立命館大学)

1P1314

ヒトKaiC様分子の探索

中西 華代¹, 福井 一彦², 小川 浩二², 三輪 久美子¹, 尾上 靖宏¹, 原 美由紀¹, 五島 直樹², 近藤 孝男¹ (1)名古屋大・院理・生命理学, (2)産総研・創薬分子プロファイリングセンター)

1P1315

PI3KによるBMAL1/CLOCKを介する時計遺伝子群の転写制御

森下 良一¹, 三浦 大樹¹, 喜田 聡^{1,2} (1)東京農大院・農・バイオ, (2)科学技術振興機構)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1316 ~ 1P1333

神経科学 - 4) その他

1P1316 (1T18p-13)

Bioinformatic Identification and Characterization of Neuroactive Peptides from the Venom Duct Transcriptome of the Toxoglossate Mollusc *Gemmula speciosa*

Dominic S. Albao, Monica Kryzelle B. Fortes, Jobi F Subosa, Cynthia Palmes-Saloma (Natl. Inst. of Mol. Bio. and Biotech., Coll. of Sci., Univ. of the Philippines Diliman)

1P1317 (1T18p-14)

ヒト大脳皮質の神経回路の三次元解析藤巻 知央¹, 菊池 亜弥¹, 連見 真子¹, 竹腰 進², 井野元 智恵², 中村 直哉², 坪井 秋男², 大澤 資樹², 新井 誠³, 大島 健一³, 糸川 昌成³, 上杉 健太郎¹, 竹内 晃久⁴, 寺田 靖子⁴, 鈴木 芳生⁴, 雑賀 里乃¹, 水谷 隆太¹ (東海大・工,²東海大・医,³都医学総合研,⁴高輝度光科学研究セ/SPring-8)

1P1318 (1T18p-15)

線虫 *C. elegans* において精子が温度受容ニューロンをフィードバック制御する

園田 悟, 太田 茜, 宇治澤 知代, 圓尾 綾菜, 久原 篤 (甲南大・統合ニューロバイオロジー研究所)

1P1319

培養細胞におけるアミロイドβ依存性酸化ストレス

高金 くらら, 石浦 章一 (東大・院・総合・生命)

1P1320

QUANTITATIVE ANALYSIS OF GSK3β ACTIVITY IN CELLS AND BRAINS

Ambika Krishnankutty, Taeko Kimura, Ryo Yonezawa, Akiko Asada, Taro Saito, Shin-ichi Hisanaga (Dept. of Biol. Sci., Tokyo Metropolitan Univ.)

1P1321

新規合成レチノ安息香酸の神経突起伸長機構の解析張 陽¹, 吉見 陽兄¹, 船津 修², 斎藤 慎一³, 池北 雅彦¹ (東京理科大学理工学部応用生物科学科,²東京女子医科大学,³東京理科大学理学部化学科)

1P1322

グリア型グルタミン酸トランスポーターの減少は運動ニューロン死を引き起こす杉山 香織¹, 相田 知海¹, 野村 政壽², 高柳 涼一², 田中 光一^{1,3,4} (東医歯大難治疾患研分子神経科学,²九州大病態制御内科学,³東医歯大脳統合機能研セ,⁴科学技術振興機構)

1P1323

成体神経新生におけるコヒーシンの役割藤田 幸¹, 山下 俊英¹, 白髭 克彦² (大阪大・院医・分子神経科学,²東大・分生研・エピゲノム疾患センター・ゲノム情報解析研究分野)

1P1324

ヒトiPS細胞からのかすみ末梢神経誘導法の開発梅原 芳恵¹, 富永 光俊¹, 松田 浩則¹, 鎌田 弥生¹, 高森 建二^{1,2} (順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所,²順天堂大学医学部附属浦安病院皮膚科)

1P1325

テトラヒドロbiopterin生合成酵素の過剰発現による脳内モノアミン量の変化の解析服部 弘毅¹, 村松 慎一², 一瀬 宏¹ (東京工業大学,²自治医科大学)

1P1326

クプリソン投与マウスの視神経におけるミエリンの異常

小島 航, 林 謙介 (上智大・理工・理工)

1P1327

新規軸索ガイダンス分子Netrin-5の成体脳神経新生領域における発現山岸 覚¹, 山田 浩平², 澤田 雅人³, 中野 秀¹, 森 則夫², 澤本 和延³, 佐藤 康二¹ (浜医・解剖・神経機能,²浜医・子どものこころの発達研究センター,³名市大・医・再生)

1P1328
成長円錐におけるPKC α のコレラ毒素によるアクチン制御の可能性

 山田 浩司¹, 菊池 達也¹, 増本 年男², 魏 范研³, 阿部 匡史¹, 竹田 哲也¹, 西木 禎一², 富澤 一仁³, 渡部 昌実¹, 松井 秀樹², 竹居 孝二¹ (¹岡山大学・院医歯薬・生化学, ²岡山大学・院医歯薬・細胞生理学, ³熊本大学・院・分子生理, ⁴岡山大学・院医歯薬・泌尿器科学)

1P1329
Interaction of β -tubulin and USP46 in differentiated neuroblastoma cells

 Chen Wu¹, Koji Takada¹, Katsuhiko Aoki², Masamitsu Taniai³, Atsuko Watarai³, Takashi Kato³, Shizufumi Ebihara⁴ (¹Div. Biol., Dept. Nat. Sci., ²Dept. Biochem., ³Integr. Biosci. Biomed. Eng., Grad. Sch. of Adv. Sci. Eng., ⁴Dept. of Biomed., Sch. of Sci. and Tech.)

1P1330
ヒト脳におけるCRYMの発現とAlzheimer病理変化との関連

 本名 嶺治¹, 濱崎 英臣¹, 司城 昌大¹, Abolhassani Nona², 中別府 雄作², 岩城 徹¹ (¹九大・院医・神経病理, ²九大・生医研・脳機能制御)

1P1331
ヒト神経芽細胞種SH-SY5Yにおける血管内皮増殖因子VEGF発現に対するコーヒーの影響

 垣尾 翔大¹, 古旗 賢二², 多胡(船越) めぐみ¹, 田村 悦臣¹ (¹慶應大学・院・薬, ²城西大学・薬科)

1P1332
Lab-on-a-chip for antibody free tau protein detection

 Subhathirai Subramaniyan Parimalam¹, Tarhan Gagatay Mehmet^{2,3}, Karsten L Stan⁴, Hiroyuki Fujita², Hirofumi Shintaku¹, Hidetoshi Kotera¹, Ryuji Yokokawa¹ (¹Kyoto University, ²Labrotory for Integrated Micro Mechatronic System, Institute of Industrial Science, The Tokyo University, ³Center for International Research on Micronano Mechatronics, The Tokyo University, ⁴NeuriInDx, USA)

1P1333
ミクログリアの活性は細胞培養環境によって制御される

 岡島 智美¹, 鶴田 文憲², 千葉 智樹¹ (¹筑波大学・生命環境学群・生物学類, ²筑波大学・生命環境系・生物科学専攻)

ポスター会場4(神戸国際展示場3号館1F)

1P1334 ~ 1P1356

その他 -1) その他
1P1334
急性放射線障害の予測バイオマーカーとして有用な血清中循環microRNAの探索

 千葉 満, 岩谷 千寿, 門前 暁 (¹弘前大学・院保健・医療生命)

1P1335
統合TV ~生命科学系データベース・ツール使い倒し系チャンネル~

 小野 浩雅, 坊農 秀雅 (¹ライフサイエンス統合DBセ)

1P1336
DNA/RNA Micro Kitを用いた体液種および個人識別に関する研究

 林田 見典, 篠原 雅明, 松村 秀策, 石河 淳 (¹福岡県警・科捜研)

1P1337
CDCP1細胞外ドメインは、同種多量体形成によってがん細胞の運動能を促進する

 澤山 忠司¹, 上北 尚正² (¹防大・院理工・応化, ²防大・准教授(医)・応化)

1P1338
日本語Webコンテンツ, 「新着論文レビュー」と「領域融合レビュー」

 飯田 啓介 (¹ライフサイエンス統合データベースセンター)

1P1339
ごくまれに存在し、部分的に野生型とは異なる配列を有するDNA断片を選択的に増幅する方法

 藤本 真慈¹, 柿沼 志津子² (¹京大・再生研・細胞機能調節, ²放医研・防護センター・発達期)

1P1340

真社会性昆虫ヤマトシロアリのカースト間における抗酸化能評価と長寿命の関係田崎 英祐¹, 田中 友貴³, 小林 和也², 末広 亘², 松浦 健二², 井内 良仁³ (¹鳥取大学大学院連合農学研究科生物資源科学専攻, ²京都大学農学部資源生物科学科, ³山口大学農学部生物機能科学科)

1P1341

リエゾンラボ研究推進施設—熊本大学発生医学研究所における機能的コアファシリティーの構築

関 丘, 谷 直紀, 藤村 幸代子, 白杵 慎吾, 小川 峰太郎, 西中村 隆一, 中尾 光喜 (熊本・発生研)

1P1342

組換えバキュロウイルスによる牛パピローマウイルス主要外殻タンパクL1遺伝子の発現とウイルス様粒子の作製

渡辺 聡子, 畠間 真一, 芝原 友幸, 菅野 徹 (農研機構・動物衛生研究所)

1P1343

Prediction of cryptic poly(A) sites of the potyvirus cDNA clones

Takashi Kimura (Kyushu Okinawa Agric. Res. Cent., NARO)

1P1344

クモ類大規模遺伝子発現量解析に向けたサンプル調整法の検証河野 暢明¹, 中村 浩之², 伊藤 雄介², 富田 勝¹, 荒川 和晴¹ (¹慶大・先端生命研, ²スパイバー (株))

1P1345

Cap-snatching 反応をターゲットとした抗インフルエンザ薬スクリーニング柴垣 芳夫¹, 浅野 恵美子¹, 兒玉 朋子¹, 野村 大成¹, 内田 龍児², 供田 洋², 服部 成介¹ (¹北里大・薬・生化学, ²北里大・薬・微生物薬品製造)

1P1346

膵星細胞におけるLAP断片生成測定による血漿カリクレイン依存TGF- β 活性化反応の検出寺岡 龍太郎¹, 原 詳子¹, 正宗 淳², 小嶋 聡一¹ (¹理研・CLST, ²東北大・消化器病態)

1P1347

Ridaifen-Gによるミトコンドリア機能不全誘導メカニズムの解析山田 浩介¹, 吉見 陽見¹, 水澤 彰人², 太田 のぞみ², 椎名 勇³, 四宮 貴久³, 池北 雅彦¹ (¹東理大・理工・応用生物, ²東理大・理・応用化学, ³青森大・薬・薬)

1P1348

動物細胞に対する希少糖の生理活性の探索

高橋 友花, 吉見 陽見, 池北 雅彦 (東理大・理工・応用生物)

1P1349

Molecular evolution of Osteoclasts

Hideyuki Okamura, Yuya Hirai (Dept. of Biol., Osaka Dental Univ.)

1P1350

ミトコンドリアによる活性化B細胞運命決定機構の解析蔣 景眞¹, 眞野 浩人¹, Koji Aoki², 林 達成¹, 武藤 哲彦³, 南部 由希子^{1,6}, Katsu Takahashi¹, Katsuhiko Itoh¹, Shigeru Taketani¹, Stephen L. Nutt³, 五十嵐 和彦³, Akira Shimizu¹, Manabu Sugai^{1,2} (¹京都大学, ²福井大学, ³東北大, ⁴京都工芸繊維大学, ⁵The Walter and Eliza Hall Ins. of Med. Res., Melbourne, ⁶Bioprocessing Techn. Ins., A*STAR20 Biopolis)

1P1351

STAP細胞問題に関する新聞報道のフレーム分析濱口 翔太郎¹, 綾部 広則², 田中 幹人¹ (¹早大・政研・ジャーナリズム, ²早大・理工・社会文化)

1P1352

Expression profile of complement C3 and its beta chain (C3b) in uterine epithelium of mice

Yoshihito Suda, Yuki Kamo, Sayuri Fukushima, Keigo Nakamura (Dept. of Food, Agri., Envir. Sci.)

1P1353**時間制限給餌が末梢各組織における時計制御遺伝子の発現に及ぼす影響**

安本 佑輝^{1,2}, 中尾 玲子¹, 大石 勝隆^{1,2,3} (¹(国研)産総研・バイオメディカル・生物時計, ²東理大院・理工・応用生物, ³東大院・新領域・メディカル情報生命)

1P1354**骨格筋におけるエネルギー代謝関連遺伝子の日周発現とその制御機構**

中尾 玲子¹, 山崎 春香^{1,2}, 安本 佑輝^{1,3}, 野呂 知加子², 大石 勝隆^{1,3,4} (¹(国研)産総研・バイオメディカル・生物時計, ²日大・生産工学・応用分子化学, ³東理大院・理工・応用生物, ⁴東大院・新領域・メディカル情報生命)

1P1355**飢餓時の体温維持に関わる骨格筋特異的な日周発現遺伝子**

中尾 玲子¹, 山崎 春香^{1,2}, 大石 勝隆^{1,3,4} (¹(国研)産総研・バイオメディカル・生物時計, ²日大・生産工学・応用分子化学, ³東理大院・理工・応用生物, ⁴東大院・新領域・メディカル情報生命)

1P1356**シスタンシェおよびニトラリア抽出物のコラーゲン糖化抑制メカニズムの解析と新規生理活性の探索**

直原 沙来¹, 吉見 陽児¹, 加藤 智彦², 池北 雅彦¹ (¹東理大・理工・応用生物, ²エイチ・ホルスタイン株式会社)